

公益社団法人 日本伝熱学会

第 61 期（2022 年度）

総会議案

1. 日 時： 2023（令和 5）年 5 月 26 日（金）16:00～17:30
2. 場 所： 福岡国際会議場 メインホール
〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1
3. 第 61 期（2022 年度）総会議案
 - （1）審議事項
 - 第 1 号議案 第 61 期（2022 年度）事業報告
 - 第 2 号議案 第 61 期（2022 年度）会務報告
 - 第 3 号議案 第 61 期（2022 年度）収支決算報告
 - 第 4 号議案 第 61 期（2022 年度）役員・協議員の選出
 - 第 5 号議案 定款の改定
 - 第 6 号議案 議事録署名人の選任
 - （2）報告事項
 - 第 7 号議案 第 62 期（2023 年度）事業計画
 - 第 8 号議案 第 62 期（2023 年度）収支予算
4. 旧・新会長挨拶

第 1 号議案 第 61 期（2022 年度）事業報告

I. 事業の状況

I-1 研究会、学術講演会等の開催（定款 5 条 1 号）

(1) 第 59 回日本伝熱シンポジウム（日本機械学会他 26 学協会共催・協賛）

日 時：2022 年 5 月 18 日（水）～20 日（金）

会 場：長良川国際会議場、ハイブリッド開催

実行委員長：板谷義紀（岐阜大学）

参加登録者数：703 名

講演申込論文数：335 件

内容：伝熱に関連する全般的な領域についての研究発表講演

特別講演 1：

ぎふ総合健診センター所長・理事、医学部附属地域医療医学センター特任教授

村上啓雄 氏

「COVID-19：2 年あまりの経験と、今後の課題」

(2) 第 59 回日本伝熱シンポジウム 特定推進研究特別ワークショップ

日 時：2021 年 5 月 18 日（水）16:00～18:00

場 所：第 59 回日本伝熱シンポジウム会場 B 室

内 容：1. マイクロセンサー・デバイスを援用した次世代伝熱研究

中別府 修（明治大学）

2. 細胞内における熱・物理的環境

白樫 了（東京大学）

3. 太陽光エネルギー利用における伝熱工学の新展開

宮崎 康次（九州工業大学）

4. 未来型エネルギーシステムのための乱流伝熱/燃焼研究の新展開と

さきがけ複雑流動

店橋 護（東京工業大学）、後藤 晋（大阪大学）

(3) 第 59 回日本伝熱シンポジウム 企業特別セッション

日 時：2022 年 5 月 19 日（木）9:20～12:15

場 所：第 59 回日本伝熱シンポジウム会場 E21, E22 室およびオンライン

実行委員長：近藤 義広（(株) 日立アカデミー）

参加者数総数：約 110 名（オンサイト 65 名、オンライン 45 名）

内 容：東海地区企業による部品開発・技術開発の紹介

「六方晶窒化ホウ素を用いたシリコン系低比重 TIM の開発」

片石 拓海 氏 富士高分子工業（株）

「プリンティング製品と電子部品の熱設計技術」

畑 陽介 氏 ブラザー工業（株）

「カーエアコン用熱交換器の小型軽量化の経緯とニーズへ対応する製品紹介」

佐藤 英明 氏 （株）デンソー

「1DCAE を活用した熱設計」

安井 良 氏 （株）河合電器製作所

(4) International Symposium on Thermal Energy Storage Science and Engineering 2022 (TESSE 2022)

日 時： 令和4年9月5日(月曜日)

場 所： ハイブリッド開催(北海道大学工学部オープンホールおよびZoomの併用)

講演件数： 10件

参加者登録者総数： 98名(現地参加44名, オンライン参加54名)

内容：

15:00 - 15:14 Opening Remarks

15:14 - 16:50 Session 1 Invited Lectures (6 lectures)

- Toru OKAZAKI (The Institute of Applied Energy)
Electric Thermal Energy Storage for Economic de-Carbonized Society
- Yukitaka KATO (Tokyo Institute of Technology)
Contribution of Thermal Energy Storage to Establishment of Carbon Neutrality
- Hiroshi KAMIYA (Aichi Steel Corporation)
Development of the High-Energy Density Thermochemical Storage System
- Takahiro NOMURA (Hokkaido University)
Development of h-MEPCM Latent Heat Storage Material for High Temperature and its Application to Carnot Batteries
- Takahiro YAMANA (Mitsubishi Heavy Industries, LTD.)
Conceptual Design of Large-Scale Latent Heat Thermal Energy Storage System Utilizing Surplus Renewable Energy for Steam Power Generation
- Chikako IWAKI (Toshiba Energy Systems & Solutions Corporation)
Demonstration of Packed Rock Bed Thermal Energy Storage System

16:50 - 17:00 Break

17:00 - 18:30 Session 2 Keynote Lectures (4 lectures)

- André THESS (Stuttgart University)
Carnot-Batteries and the Decarbonization of Coal Fired Power Plants
- Corey BLACKMAN (SaltX Technology)
Development and Demonstration of Large-scale Thermochemical Energy Storage Systems
- Justin NW CHIU (KTH Royal Institute of Technology)
Circular Techno-Economic Aspects of Thermal Energy Storage
- Andreas HAUER (ZAE Bayern)
The Role of Thermal Energy Storage in Future Energy Systems

18:30 - 19:15 Session 3 Q&A and Panel Discussion

19:15 - 19:30 Closing Remarks

(7) 各支部(地方研究グループ)研究会

1) 北海道支部(担当理事 植村 豪)

① 令和4年度第1回北海道熱工学懇話会

日 時： 令和4年5月12日(木曜日) 14:25~17:30

場 所： オンライン (Zoom)

参加者数総数： 50名

プログラム：

14:25-14:30 はじめに(接続確認)

セッション1

14:30-14:45 500℃級三元系合金相変化マイクロカプセルの開発

○清水 友斗, 川口 貴大, KURNIAWAN Ade, 能村 貴宏(北海道大)

14:45-15:00 「高温用潜熱蓄熱ペレットの基礎伝熱特性調査」

○月足 嶺, Ade Kurniawan, 佐藤 祐輔, 能村 貴宏(北海道大)

15:00-15:15 カーボンナノチューブ分散潜熱蓄熱材の矩形蓄熱槽内自然対流融解

○玉田 凌也, 森田 慎一, 羽二生 稔大, 高井 和紀(北見工大), 早水 庸隆, 権田 岳(米子高専), 春木 直人(岡山県大), 加藤 大介(ボッシュ)

15:15-15:30 PEFCにおけるMPL細孔径分布が凝縮水排出と酸素輸送抵抗要素に及ぼす影響

○藤井 克裕, 飯塚 友俊, 植村 豪, 田部 豊(北海道大)

15:30-15:45 エレクトロスプレー法によるPEFC低白金グラフェン触媒層の作製と電池高出力化

○岡野 将也, 中野 湧介, 植村 豪, 田部 豊(北海道大)

セッション2

16:00-16:25 自己熱再生の基礎理論と北海道における社会実装に向けた取り組み

○富樫 憲一, 保科 秀夫, 白土 博康, 藤澤 拓己(道総研エネ環地研), 堤 敦司(東京大)

セッション3

16:30-16:45 連続励起された水の分子内振動から分子間振動への緩和

○棚田 慶崇, 戸谷 剛, 小林 一道(北海道大), 近藤 良夫(日本ガイシ株式会社)

- 16:45-17:00 Al-Cu-Al クラッド材の超小型衛星に及ぼす熱的効果
吉井 慧, ○戸谷 剛 (北海道大)
- 17:00-17:15 リチウム空気電池の酸素輸送を向上させる電極構造と電解液形成
○植村 豪, 宮前 涼介, 塚本 将弘, 田部 豊 (北海道大)
- 17:15-17:30 底面および内部加熱粒子層のプール沸騰限界熱流束
○坂下 弘人 (北海道大) ガラス化利用型潜熱蓄熱技術
- ② 令和4年度第2回北海道熱工学懇話会
日 時： 令和4年10月4日(火曜日) 15:00～17:15
場 所： オンライン (Zoom)
参加者数総数： 46名
プログラム：
15:00-15:05 はじめに(接続確認)
セッション1
15:05-15:20 PEFC 触媒層の酸素輸送抵抗要素に及ぼす I/C と白金担持量の影響
○中野 湧介(北海道大), 水野 就, 植村 豪, 田部 豊
15:20-15:35 PEFC ガス拡散層表面の親水化による凝縮水排出促進
○土屋 英之(北海道大), 植村 豪, 田部 豊
15:35-15:50 流下液膜式熱交換器の開発
○越前 健志(苫小牧高専), 金子 友海, 菊田 和重, 藤澤 拓己(道総研), 白土 博康
15:50-16:05 高温空気燃焼場におけるメタン/アンモニア混焼時の火炎輝度および OH ラジカル分布に与えるアンモニア混焼割合の影響
○大黒 蒼(北海道大), 原川 尚季, 橋本 望, 金野 佑亮, 藤田 修
16:05-16:20 プリント基板上の下方燃え拡がりに及ぼす試料幅の影響
○内垣 雄介(北海道大), 金野 佑亮, 橋本 望, 藤田 修
16:20-16:35 電線被覆上の下方燃え拡がりに及ぼす被覆材の厚み影響
○金野 佑亮(北海道大), Mohan Yashendra(IIT Delhi), 橋本 望(北海道大), 藤田 修
16:45-17:15 意見交換会
- ③ 北海道支部 見学会, 令和4年度第3回北海道熱工学懇話会
日 時： 令和5年3月2日(木曜日)～3月3日(金曜日)
場 所： 日本製鋼所 M&E 株式会社, 洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス,
北海道大学工学部(講演のみ対面と Zoom によるハイブリッド開催)
参加者数総数： 見学会参加者 18 名, 懇話会参加者 35 名
内容：
3月2日
10:00-13:00 バス移動(札幌駅～日本製鋼所 M&E 株式会社)
13:00-16:00 日本製鋼所 M&E 株式会社 工場見学
16:00-17:00 バス移動(日本製鋼所 M&E 株式会社～洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス)
18:00-20:00 夕食
20:00-23:00 意見交換会
3月3日
9:15-12:00 バス移動(札幌駅～北海道大学)
13:00-18:20 懇話会
13:00-13:05 はじめに(接続確認)
13:05-13:45 プール沸騰における限界熱流束機構
坂下 弘人(北海道大)
13:45-14:25 サーマルマネジメントのためのマテリアルとデバイスの開発
麓 耕二(青山学院大学)
14:25-15:05 固体冷媒による冷凍・ヒートポンプ技術の進展
川南 剛(明治大学)
15:20-18:20 研究室見学会

2) 東北支部(担当理事 鹿野 一郎)

① 春季講演会

日 時： 2022年5月7日(土曜日) 16:00～17:45

場 所： Web講演会(Zoom利用)

発表論文数： 2件

参加者数総数： 45名

内 容： 講演(1) 「数学的記述と計算アルゴリズム構築に根差した
熱プラズマ流—材料創製プロセスの研究」
東北大学 教授 茂田 正哉 氏
講演(2) 「化学反応を伴う乱流流れのモデリング」
弘前大学 教授 松下 洋介 氏

② 秋季伝熱セミナー

日 時： 2022年10月1日（土曜日） 13:00～21:00
場 所： Web講演会（Zoom利用）
発表論文数： 3件
参加者数総数： 29名
内 容：

- 13:00-13:10 開会挨拶
13:15-13:50 講演①「ZEB化に最適な高効率帯水層蓄熱を利活用した
トータル熱供給システムの研究開発」
桂木 聖彦 氏（日本地下水開発株式会社）
13:55-14:30 講演②「電界印加による沸騰熱伝達促進技術の研究」
鹿野 一郎 氏（山形大学大学院）
14:35-15:10 講演③「高い動力伝達効率を実現するための
様々な全方向駆動歯車の研究」
多田隈 理一郎 氏（山形大学大学院）
15:15-15:20 閉会挨拶
19:00-21:00 意見交換会（Web会議）

③ 学術図書の刊行

- (1) 日本伝熱学会東北支部第61期春季講演会／第22回学生発表会講演論文集
2022年5月発行，掲載論文数：15件（52頁），発行部数：45部
(2) 日本伝熱学会東北支部秋季伝熱セミナーテキスト
2022年10月発行，掲載論文数：3件（62頁），発行部数：29部

④ 第22回学生発表会奨励賞の表彰

（参加教員有志による審査，13件中2件受賞）

1) 優秀プレゼンテーション賞

- (1) 論文名「加熱基板に置かれた液滴の固液界面熱流束の可視化計測」
受賞研究者： 田口 和真（弘前大学・院）
(2) 論文名「低粘度液体の先行薄膜の拡張形態の変化」
受賞研究者： 星野 瑛（東北大・院）

3) 関東支部(担当理事 白樫 了)

① 2022年度 関東支部セミナー

「伝熱の科学知・技術知 ～冷やす科学・冷やす技術～」
（研究会“熱の科学知・技術知”との合同企画）

日 時： 2023年2月24日（金曜日） 13:00～17:00
場 所： 東京大学 生産技術研究所 As棟 3階 中セミナー室3（As303・304）
参加者数総数： 25名+講師3名
内 容： （*は講演者）

- ・講演1 門出政則（佐賀大学名誉教授）
「急速冷却（クエンチ）に関する従来の研究結果とクエンチに対する新提案について」
- ・講演2 宇高義郎*（天津大学／横浜国立大学名誉教授）・陳 志豪（天津大学）
「プール核沸騰熱伝達におけるマイクロ液膜観測と限界熱流束近傍の現象特性」
- ・講演3 萩原良道*（京都工芸繊維大学）・和久友則（京都工芸繊維大学）
「微細溝とはっ水コーティングを施した低温ガラス面上の水滴の凍結」

4) 東海支部(担当理事 丸山 直樹)

① 日本伝熱学会東海支部第28期支部総会・講演会

日 時：2022年4月20日（水） 14:30～16:30
場 所：今池ガスビル（愛知県名古屋市中区），Zoomによるハイブリッド開催
参加者総数： 26名
世話人：丸山 直樹（三重大学）

【プログラム】

1. 総会
2. 特別講演会
講演題目：東邦ガスの低・脱炭素化に向けた取り組み
～2050年カーボンニュートラルへの挑戦～
講演者：青木 修一（東邦ガス（株） 技術研究所）

② 東海支部伝熱&コロキウム

日 時：2022 年 9 月 12 日(月) 14:00～16:30

場 所：ウインクあいち（愛知県名古屋市），Zoom によるハイブリッド開催

参加者総数： 28 名

世話人：山内 崇史（豊田中央研究所）

【プログラム】（講演：4 件）

- ・東海支部長挨拶 板谷義紀（岐阜大学）
- ・選択波長赤外線による新たな塗布膜乾燥プロセスの構築
近藤 良夫（日本ガイシ）
- ・機械工場向け急速冷却装置の開発
長 伸朗（中部電力）
- ・数値解析を活用した気液二相流分配評価技術の開発
左海 将之（三菱重工）
- ・カーエアコン用ファンの翼流れと音に関する研究
小坂 翔（デンソー）
- ・閉会挨拶 板谷義紀（岐阜大学）

③ 2022 年度 東海支部講演会

日 時：2022 年 10 月 18 日（火） 13:00～17:00

場 所：ウインクあいち（愛知県名古屋市），Zoom によるハイブリッド開催

参加者総数： 45 名

世話人：丸山 直樹（三重大学）

【プログラム】（◎は講演者かつ若手優秀講演賞表彰対象者）

- ・東海支部長挨拶 板谷義紀（岐阜大学）
- ・壁乱流における速度相関計測の高精度化への試み（平行二線式熱線流速計の開発）
◎稲穂 達也（名古屋工業大学大学院），保浦 知也，服部 博文，田川 正人
- ・物理法則に基づくニューラルネットワーク解析による放電場周辺の温度分布モデル構築
◎森 一真（名城大学大学院），松田 淳
- ・高温発電条件の PEFC 単セル内伝熱現象に及ぼす動作温度および MPL 有無の影響解析
◎豊田 恭平（三重大学大学院），三島 大季，伊藤 将吾，西村 顕
- ・壁面乱流噴流によって生じる熱伝達現象に関する DNS 研究
◎池田 哲士（名古屋工業大学大学院），保浦 知也，田川 正人，服部 博文
- ・3 次元周期構造体における伝熱促進を目的とした形状改善問題
◎森本 涼太（静岡大学大学院），村松 祐志，笠原 水城，佐野 吉彦，
桑原 不二朗
- ・傾斜円柱から成る多孔質構造体の伝熱促進
◎吉岡 郁哉（静岡大学大学院），清水 優太，佐野 吉彦，桑原 不二朗
- ・ループヒートパイプ蒸発器内の伝熱挙動理解に基づく高性能化指針の提案および検証
◎島田 悠太（名古屋大学大学院），中津川 克久，上野 藍，長野 方星
- ・Analysis of energy demand for vertical strawberry plantation in the closed room
◎Thiri Shoon Wai(Mie Univ.), Naoki Maruyama,
Chatchawan Chaichana(Chiang Mai Univ.), Masafumi Hirota(Mie Univ.)
- ・小規模設備での利用を目的とした流動層燃焼装置開発におけるスケールアップ時の基礎特性
◎吉田 涼（岐阜大学大学院），須網 暁，小林 信介，板谷 義紀
- ・多分岐構造をもつ熱交換器における気液二相分配に関する研究
◎森 浩平（三重大学大学院），小野寺 亜由美，畠田 崇史，澤原 風花，西村 顕，
丸山 直樹，廣田 真史
- ・閉会挨拶 丸山 直樹（三重大学）

※東海支部講演会では，審査の結果，2022 年度「若手優秀講演賞」として以下の者を表彰した。

島田 悠太（名古屋大院），豊田 恭平（三重大院），森 浩平（三重大院），森本 涼太（静岡大院），吉岡 郁哉（静岡大院）（※五十音順）

④ 東海支部伝熱セミナー

熱工学&東海伝熱ジョイントセミナー・工場見学会
～熱と電気のスマートマネジメント～

（化学工学会熱工学部会&日本伝熱学会東海支部共催）

日 時：2022 年 12 月 9 日（金）～12 月 10 日（土）

場 所：工場見学は現地視察，講演会はいかばの宿恵那からハイブリッド開催

参加者総数： 30 名

世話人：小林 信介（岐阜大学）、須網 暁

【プログラム】

12月9日（金）午後

JR 岐阜駅集合（貸切バス）

（株）オンダ製作所（地中熱利用見学）

恵那電力（株）（NAS 電池を活用した地域安定電源システム見学）

宿泊・情報交換会（かんぼの宿 恵那）

12月10日（土）午前

・伝熱精密制御のための輻射伝熱物性計測

板谷 義紀（岐阜大学）

・計算化学による高密度蓄熱材の探索と熱関連材料データベース（PropertiesDB Web）の開発」

石田 豊和（産業技術総合研究所）

・太陽光発電で、熱、電力および動力を賄うスマート EV システムの実証実験
ー 一定型蓄電池が不要な低コストカーボンニュートラルシステムー」

中川 二彦（岐阜大学）

・センサーが描く将来のモビリティ社会像と電動車の熱マネジメントシステムの動向

茶木田 浩（（株）デンソー）

・大型商業施設カラフルタウンにおける省 CO2 と防災機能を兼備したエネルギーマネジメントシステム

小木 祐二（東邦ガスエンジニアリング（株））

・未利用熱エネルギー削減に寄与する高機能断熱材と省エネ炉の開発」

松岡 鮎美（美濃窯業（株））

・閉会・解散

⑤ 第2回若手研究会

日 時：2023 年 3 月 1 日（水）13：00～16：45

場 所：ウインクあいち（愛知県名古屋市中区），Zoom によるハイブリッド開催

参加者数総数：29 名

世話人：川村 洋介（名城大学）、西川原 理仁（豊橋技術科学大学）

【プログラム】

・開会挨拶および若手研究会の紹介

【第1部】話題提供

〔講演1〕

・脱炭素社会実現に向けた未利用熱利用，省エネルギー技術の研究開発について

笠原 宏併（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO））

〔講演2〕

・地中熱・ヒートパイプ BACH における伝熱研究と産学官連携

永井 二郎（福井大学）

【第2部】対面参加型ワークショップ

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」

岡崎 真弓（ローカル SDGs 推進支援機構）

中西 由季子（法政大学）

・閉会挨拶

5) 北陸信越支部(担当理事 坂村 芳孝)

① 春季セミナー

日 時：2022 年 5 月 14 日（土曜日）13:00～15:00

場 所：オンライン（Teams）

参加者数総数：65 名

プログラム：

【特別講演】座長：瀬田剛（富山大）

13:00 - 13:40 「混相流・熱流体工学とエネルギー・原子力工学」阿部豊（筑波大）

【一般講演】座長：大西元（金沢大）

14:00 - 14:15 「脈動流によるはく離領域の伝熱促進に関する Reynolds 数と脈動周波数の影響」○長島歩夢，福江高志（金沢工大）

14:15 - 14:30 「光学変調を導入した面計測 LDV 法による血流計測システム」○嶋崎 凌，秋口俊輔，経田僚昭，百生登（富山高専），安東嗣修（金城学院大），山田昇，土田脩斗（長岡技科大），八賀正司（公立小松大）

14:30 - 14:45 「熱・化学的非平衡流れの OpenFOAM シミュレーション」○坂村芳孝，中山勝之，大嶋元啓（富山県立大）

14:45 - 15:00 「格子ボルツマン法による低プラントル数流体の自然対流解析」○瀬田剛，

宮本昌輝，森友志，田中裕太，西谷内凌，西山凌平，服部比呂（富山大）

② 秋季セミナー

日 時：2022 年 11 月 4 日（土曜日）9:45～17:00

場 所：ハイブリッド（金沢大学自然科学本館レクチャーホール + Webex）

参加者数総数：58 名

プログラム：

【開会の挨拶】

9:45～9:55 支部長 多田幸生（金沢大）

【特別講演 1】座長：春木将司（金沢大）

9:55～10:35「二相流と超音波」太田淳一（福井大）

【特別講演 2】座長：大西元（金沢大）

10:45～11:05「高分子水溶液中における感温性ゲル粒子の挙動」長谷川雅人（石川高専）

【一般講演 1】座長：福江高志（金沢工大）

11:15～11:30「血液成分と近赤外散乱光強度の相関」○貫江乃愛（富山高専専攻科），秋口俊輔（富山高専），経田僚昭，百生登，安東嗣修（金城学院大），山田昇（長岡技科大），土田脩斗，八賀正司（公立小松大）

11:30～11:45「超音波による微粒子・赤血球配列のその場観察」○上島蒼（公立小松大学），八賀正司，義岡秀晃（石川高専），経田僚昭（富山高専），秋口俊輔

11:45～12:00「AOM-LDV の直接信号観測と超音波ピンセットへの適用」○渡澤直樹（公立小松大学），上島蒼，八賀正司，経田僚昭（富山高専），秋口俊輔，義岡秀晃（石川高専）

12:00～12:15「ヘルシナイト／セリア多孔体によるソーラー炭酸ガス熱化学分解実験」

○小山佳子（新潟大学），太田祥斗，伊藤謙人，渋谷爽風，中倉満帆，松原幸治，Kent Warren（コロラド大学ボルダー校），Alan Weimer

【理事会報告】

13:10～13:20 理事 坂村芳孝（富山県立大）

【特別講演 3】座長：多田幸生（金沢大）

13:30～14:20「持続可能な熱エネルギー利用のための新しい熱電変換材料の開発」小矢野幹夫（北陸先端科学技術大学院大）

【一般講演 2】座長：藤本雅則（金沢工大）

14:40～14:55「分子動力学を用いた液滴の接触線に生じる摩擦力の評価とモデル化」福島啓悟（福井大）

14:55～15:10「凍結速度が砂糖水の凍結時の様子と凍結後の糖度分布に及ぼす影響」○田中裕太郎（信州大），小島諒也，浅岡龍徳，中澤彰博（アスザックフーズ），早川菜保美，山田朋美，唐澤陸央，杉浦良賢

15:10～15:25「糖アルコール水溶液の過冷却と結晶形状」○中澤佳太郎（信州大），阿部駿佑，浅岡龍徳

15:25～15:40「連続生成する TBAB 水和物含有固相の組成分析」○中瀬雅寅（金沢大院），寺岡喜和（金沢大）

【一般講演 3】座長：寺岡喜和（金沢大）

15:50～15:05「対向流拡散微小火炎と熱電変換を組み合わせた小型燃焼発電システムの開発」○仲地秀太（長岡技科大），高村昌樹（長岡技科大），佐藤大輔，勝身俊之，門脇敏

15:05～15:20「水素－二酸化炭素噴流拡散火炎へのメッシュ被覆による燃焼特性の影響」（オンライン）○菱田翼（長岡技科大），飛驒歩（長岡技科大），佐藤大輔，勝身俊之，門脇敏

15:20～15:35「冷却面温度と印加電圧が 4H-SiC MOSFET のホットスポット温度に与える影響の評価」木伏理沙子（富山県大），○畠山友行，小西太一，中川慎二，石塚勝

15:35～15:50「脈動流によるはく離領域の伝熱促進に関する逆流の成長と減速期間の関係」

○長島歩夢（金沢工業大），福江高志

【閉会の挨拶】

16:50～17:00 開催担当 春木将司（金沢大）

6) 関西支部(担当理事 浅野 等)

① 関西支部第 28 期定時総会特別講演会，第 29 期第 1 回講演討論会

日 時：2022 年 4 月 27 日（水曜日）14:00～17:00

場 所：キャンパスプラザ京都 第 1 会議室，WebEx システム（ハイブリッド開催）

参加者数総数：61 名（対面参加者）

内 容：

特別講演会

西村 伸也（大阪市立大学）「冷凍空調分野における伝熱研究とその社会的応用」

安田 俊彦（日立造船株式会社）「日立造船における地球環境への取り組みについて

ー造船から廃棄物処理、そして脱炭素化社会の構築へー」

第 29 期第 1 回講演討論会

本木 慎吾 (大阪大学)「乱流熱伝達における究極状態」
矢地 謙太郎 (大阪大学)「伝熱問題のためのトポロジー最適化」

② 関西支部第 29 期第 2 回講演討論会

日 時： 2022 年 8 月 1 日 (月曜日) 13:30~17:15

場 所： 関西大学 高槻ミュージックキャンパス 西館 7 階 M706

参加者数総数：25 名

内 容：

荒木 拓人 (横浜国立大学)「SOEC と PEMEC - 高効率水素製造とメタネーション」

片桐 一彰 (大阪産業技術研究所)「固相での結晶構造の変化により蓄熱する高分子と炭素繊維強化樹脂(CFRP)の複合化」

渡部 弘達 (立命館大学)「第一原理計算を併用した SOFC/SOEC セルの反応制御と電極設計」

PILLAI Abhishek (京都大学)「Numerical Investigation of Direct Combustion Noise Generated by an Open Lean-Premixed H₂/Air Low-Swirl Flame」

③ 関西支部第 29 期第 3 回講演討論会 (「カーボンニュートラル技術研究会」との合同企画)

日 時： 2022 年 12 月 8 日 (木曜日) 13:00~17:15

場 所： 神戸大学 瀧川記念学術交流会館

参加者数総数：39 名

内 容：

田川 義之 (東京農工大学)「マイクロ液滴の高速衝突実験およびモデリング」

黒河 通広 (大阪電気通信大学)「家電・部品業界における熱流体機器の研究開発と課題」

栗山 怜子 (京都大学)「光と分子運動を利用したマイクロ流路内の熱流体可視化技術」

廣川 智己 (兵庫県立大学)「界面せん断力を受ける液膜流の熱流動特性」

田中 秀明 (川崎重工業株式会社)「航空機用ギャボックスの技術開発」

④ 第 17 回関西伝熱セミナー in 京都「マルチスケール伝熱を考える」

日 時： 2022 年 9 月 9 日 (金曜日) ~10 日 (土曜日)

場 所： ハートンホテル京都

参加者数総数：50 名

内 容：

富田 浩文 (理化学研究所)「気候システムの中に見られる現象の組織化と階層構造」

熊野 智之 (神戸高専)「ふく射のエネルギー収支に着目した地球温暖化模擬実験手法の検討」

岡崎 徹 (エネルギー総合工学研究所)「経済的な脱炭素社会を実現する蓄熱発電」

永見 靖 (2025 年日本国際博覧会協会)「大阪・関西万博 (EXP2025) におけるエネルギーマネージメント・水素エネルギー利用」

高島 悠平 (大阪市環境局) / 中尾 正喜 (大阪公立大学)「空調排熱をかしこく利用する“帯水層蓄熱冷暖房”の魅力と導入拡大に向けた取組」

都築 和代 (関西大学)「就寝環境と人の睡眠に関する研究」

北川 石英 (京都工芸繊維大学)「気泡の利用による自然対流熱伝達の促進」

外岡 大志 (京都工芸繊維大学)「微細加工技術のライフサイエンス研究への展開」

土屋 智由 (京都大学)「真空ナノギャップを用いた熱電子発電実現に向けて」

7) 中国四国支部(担当理事 田之上 健一郎)

① 令和 4 年度研究討論会

日 時： 2022 年 5 月 14 日 (土曜日) 14:30~16:00

場 所： Zoom での WEB 開催

実行委員長： 山口大学 田之上 健一郎

参加者数総数： 14 名

内 容：

1) 多孔質体における多相流の数値解析

蔣 飛 氏 (山口大学)

2) 環境に優しいナノ粒子材料のプロセス開発

石井 治之 氏 (山口大学)

② 第 34 回中四国伝熱セミナー・倉敷

日 時： 令和 4 年 8 月 29 日 (月) 10:00~16:30

場 所： 倉敷市民会館 大会議室兼展示室

実行委員長： 岡山県立大学 春木 直人

参加者数総数： 61 名

内 容：

10:00 -10:10: 開会挨拶

10:10 - 11:05: 「格子ボルツマン法による熱流体の数値シミュレーション」
松隈 洋介 先生 (福岡大学工学部 化学システム工学科))

11:10 - 12:05: 「分級技術によるバイオマス発電燃焼灰の肥料への再資源化」
福井 国博 先生 (広島大学 大学院先進理工系科学研究科)

13:45 - 14:40: 「数値解析技術を利用した相変化を伴う熱物質流体現象の解明」
山本 卓也 先生 (東北大学大学院工学研究科 金属フロンティア
工学専攻)

14:45 - 15:40: 「酵素含浸技術を応用した乾燥食品素材の多孔質性向上と食感
との関係」
中津 沙弥香 先生 (広島県立総合技術研究所 食品工業技術センター)

15:45 - 16:15: 研究室紹介

16:15 - 16:30: 閉会挨拶

③ 令和3年度特別講演会

日 時: 令和4年12月3日 (土) 14:20~16:40

場 所: YIC 情報ビジネス専門学校 2階 講堂1

実行委員長: 山口東京理科大学 結城 和久

参加者数総数: 16名(講演者2名を含む)

内 容:

14:20-14:30 開会のあいさつ (支部長: 春木先生)

14:30-15:25 特別講演-1

講演者: 石川 敏弘 先生 (山口東京理科大学大学院・工学研究科)

題 目: 世界一の耐熱性を有する高強度 SiC 繊維の開発指針について

15:30-16:25 特別講演-2

講演者: 永山 源太郎 先生 (永山酒造 杜氏)

題 目: 山口県最年少杜氏の酒造り ～伝統技術をどう継承するか～

閉会

8) 九州支部(担当理事 伊藤 衡平)

① 九州伝熱セミナー

日 時: 2023年1月20日 (金曜日) 14時30~16時40

場 所: ビデオ会議 (MS TEAMS 利用)

参加者数: 51名

内 容:

(1) 「原子力発電の“本当の”コスト」松尾 雄司 氏 (立命館アジア太平洋大学・准教授、
OECD/NEA 発電コスト評価専門家会合・副議長、総合資源エネルギー調査会発電コスト検
証 WG・委員)

(2) 「化石燃料から再生可能エネルギーへの転換」斎藤 憲 氏 (大阪府立大学・名誉教
授、科学史辞典日本科学史学会編丸善出版・編集委員長)

② 講演会

日 時: 2023年4月3日 (月曜日) 15時00分~16時00分

場 所: ビデオ会議 (MS TEAMS 利用)

参加者数: 21名

内 容: 「オープンソースなものの作りで学びと研究を変える」

九州大学、藏田 耕作先生

(8) 産学交流委員会(委員長 西 剛伺)

① 産学交流データセンター見学会

日 時: 2022年9月16日 (金曜日) 9:30~12:25

場 所: 千葉ニュータウン

実行委員長： 西 剛伺（足利大学）

参加者数総数： 17名

内 容： 産学交流委員及び産学交流イベントに協力して頂いている会員の技術交流を目的として、データセンター（MC デジタルリアリティ）及びその近隣に所在する研究所（竹中工務店竹中技術研究所）を見学した。

② 講習会「計測技術 ～温度・熱伝導率測定の基礎と応用～」

日 時： 2022年11月29日（火曜日） 10:00～17:00

場 所： 東京両国 KFC ホール 2nd

実行委員長： 羽鳥 仁人（ベテル）

参加者数総数： 36名（オンサイト18名、オンライン18名）

内 容： 若手技術者との技術交流を目的として、計測技術の専門家である講師に招き、講演いただいた。

「放射温度計の正しい使い方」

中村 元（防衛大学校）

「熱電対の正しい使い方（図解で学ぶ熱電回路の動作原理と測定誤差要因）」

田川 正人（名古屋工業大学）

「DSC の計測の基礎知識」

加藤 英幸（産業技術総合研究所）

「フラッシュ法による熱拡散率／熱伝導率測定技術の使いこなし術」

阿子島 めぐみ（産業技術総合研究所）

「ホットディスク法による熱伝導率の測定原理とその事例」

手嶋 康介（京都電子工業）

「定常法及び周期加熱法による放熱材料の熱拡散率／熱伝導率測定」

山藤 靖一郎（ベテル）

(9) 講習会委員会(委員長 丹下 学)

①第9回「伝熱工学の基礎」講習会

日 時： 2022年7月1日（金）10:30～18:00

場 所： 東京品川インターシティホールおよびオンライン参加

参加者：対面16名、オンライン28名

講 師：小澤 守（関西大学名誉教授）

門出 政則（佐賀大学名誉教授）

I-2 学会誌、学術図書等の刊行(定款5条2号)

(1) 日本伝熱学会誌

1) 「伝熱」 Vol. 61, No. 255,

2022年4月発行（85頁） 発行部数：1,600部

特集：温度・熱流・物性の測定手法の新展開

2) 「伝熱」 Vol. 61, No. 256,

2022年7月発行（73頁） 発行部数：1,600部

特集：断熱・遮熱－熱流を抑える技術とその動向－

3) 「伝熱」 Vol. 61, No. 257,

2022年10月発行（71頁） 発行部数：1,600部

特集：乱流伝熱の進展

4) 「伝熱」 Vol. 62, No. 258,

2023年1月発行（51頁） 発行部数：1,600部

特集：沸騰伝熱の進展

(2) THERMAL SCIENCE AND ENGINEERING (日本伝熱学会論文集)

1) 2022年4月発行（47頁） 発行部数：1,600部 Vol. 30, No. 2,

2) 2022年7月発行（13頁） 発行部数：1,600部 Vol. 30, No. 3,

(3) 第 59 日本伝熱シンポジウム講演論文集(CD-ROM 版)

2022 年 5 月発行, 掲載論文数 : 335 件

発行部数 : 100 部

I-3 研究及び調査の実施(定款 5 条 3 号)

(1) 特定推進研究企画委員会, 主査: 鹿園直毅(東大)

1) 第 61 期第 1 回特定推進研究企画委員会

日 時 : 2022 年 8 月 29 日 (金曜日) 10:00~12:05

場 所 : Webex によるオンライン遠隔会議

参加者数総数 : 12 名

内 容 : 報告事項

前回議事記録確認

新規推進課題について

シンポジウム OS の講演ビデオの取り扱いについて

次回以降の開催日程について

特定推進研究課題一覧

2) 第 61 期第 2 回特定推進研究企画委員会

日 時 : 2022 年 11 月 25 日 (金曜日) 15:00~17:25

場 所 : 東京工業大学 田町キャンパス キャンパスイノベーションセンター棟
501 号室 A, B および Webex によるオンライン会議

参加者数総数 : 14 名

内 容 : 報告事項

前回議事記録確認

新規推進課題公募について

予算請求について

第 3 回委員会の開催日程と開催形態について

第 60 回日本伝熱シンポジウムでの OS について

Nanorad2024 について

日中伝熱シンポジウムの再開について

特定推進研究課題一覧

3) 第 61 期第 3 回特定推進研究企画委員会

日 時 : 2023 年 3 月 24 日 (金曜日) 15:15~17:20

場 所 : ホテルグリーンプラザ箱根 および Webex によるオンライン会議

参加者数総数 : 16 名

内 容 : 報告事項

前回議事記録確認

予算の執行について

本委員会のミッション達成状況について

次回以降の開催日程と開催形態について

特定推進研究課題一覧

(2) カーボンニュートラル技術研究会(主査 巽 和也)

1) 第 1 回研究会

日 時 : 令和 4 年 9 月 22 日 (木曜日)

場 所 : 大阪ガス(株) エネルギー技術研究所

参加者数総数 : 16 名

内 容 : 話題提供

・「エネルギー技術研究所の脱・低炭素化に資する取り組み」

大阪ガス株式会社 桜井 沙織 氏

・「多孔質・粗さを用いた熱・運動量の非相似伝熱制御について」

大阪公立大学 桑田 祐丞 氏

2) 第 2 回研究会 (共催 : 日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会)

日 時 : 令和 4 年 10 月 22 日 (土曜日)

場 所 : 兵庫県立大学 姫路工学キャンパス

参加者数総数： 13名

内 容： 話題提供

- ・「ラジオグラフィを用いた霜研究の展開
ー霜微細構造と霜制御の可能性についてー」
関西大学 松本 亮介 氏
- ・「サーモリフレクタンスイメージング法を用いたマイクロ熱特性評価
ーナノ・マイクロ配線の発熱・温度特性ー」
京都大学 巽 和也 氏

3) 第3回研究会（日本伝熱学会関西支部との合同企画）

共催：日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会

神戸大学 複雑熱流体工学研究センター

日 時： 令和4年12月8日（木曜日）

場 所： 神戸大学 瀧川記念学術交流会館

参加者数総数： 39名

内 容： 話題提供

- ・「マイクロ液滴の高速衝突実験およびモデリング」
東京農工大学 田川 義之 氏
- ・「家電・部品業界における熱流体機器の研究開発と課題」
大阪電気通信大学 黒河 通広 氏
- ・「光と分子運動を利用したマイクロ流路内の熱流体可視化技術」
京都大学 栗山 怜子 氏
- ・「界面せん断力を受ける液膜流の熱流動特性」
兵庫県立大学 廣川 智己 氏
- ・「航空機用ギヤボックスの技術開発」
川崎重工業株式会社 田中 秀明 氏

(3) 研究会“熱事象の科学知・技術知”(主査 大久保 英敏)

① 59回日本伝熱シンポジウムにおける一般公開オーガナイズドセッションの開催

「人と熱との関わりの足跡」(その5)

(1) 葦山反射炉における熱と温度に関わる10のミステリー

招待 *菅野 利猛 ((株) 木村鋳造所)

(2) 食品流通における“人と熱との関わり”

招待 *浅田 規, 伝正 土屋 敏章 (富士電機 (株))

(3) 熱処理における“熱科学・熱技術”

伝正 *河野 正道 (九州大学工学研究院 機械工学部門)

② 研究成果の広知：

「伝熱」誌ヒストリーQへの掲載

1) 2022年4月号：

人と熱との関わりの足跡 (その9)

ー東北大学片平地区における極低温の研究ー

野島 勉 (東北大学)

伝熱, 2022年4月号, Vol. 61, No. 255, pp.46-57

2) 2022年7月号：

人と熱との関わりの足跡 (その10)

ー金箔製造技術の歴史的変遷ー

高見 怜, 永井 二郎 (福井大学)

伝熱, 2022年7月号, Vol. 61, No. 256, pp.49-64

3) 2022年10月号：

人と熱との関わりの足跡 (その11)

ー沸騰曲線を生んだ東北大学片平地区の伝熱研究ー

小宮 淳樹 (東北大学)

伝熱, 2022年10月号, Vol. 61, No. 257, pp.57-62

I-4 研究の奨励及び研究業績の表彰(定款5条4号)

(1) 学会賞の授賞

(選考方法、選考概要) 学会誌「伝熱」2022年7月号の会告ページおよび学会ホームページにて募集を開始し、2022年12月16日に応募を締め切った。この間、メーリングリストおよび本会ホームページにて募集案内を配信し会員に周知した。自薦・他薦による応募数は、学術賞5件、技術賞1件、奨励賞3件、貢献賞はなしであった。表彰委員会で応募内容を精査し、厳正な審査の結果、以下の方々を候補とし、理事会承認を経て学会賞授与を決定した。

1) 学術賞 Scientific Contribution Award of the Heat Transfer Society of Japan

- ・受賞研究課題名：分子動力学による場の輸送量の開拓と固液界面熱輸送機構に関する研究

代表研究者：藤原 邦夫（大阪大学・助教、正会員）

共同研究者：芝原 正彦（大阪大学・教授、正会員）

- ・受賞研究課題名：蛍光偏光法を用いた液体温度・粘度計測技術の開発

代表研究者：巽 和也（京都大学・准教授、正会員）

共同研究者：栗山 怜子（京都大学・助教、正会員）

共同研究者：中部 主敬（京都大学・教授、正会員）

- ・受賞研究課題名：高速度赤外線カメラを用いた水の飽和プール沸騰における熱伝達機構の観察

代表研究者：矢吹 智英（九州工業大学・准教授、正会員）

共同研究者：田中 孝典（富士電機株式会社、正会員）

共同研究者：宮崎 康次（九州大学・教授、正会員）

2) 技術賞 Technical Achievement Award of the Heat Transfer Society of Japan

- ・受賞技術名：データセンタ向けヒートパイプの最大熱輸送量向上の技術

代表研究者：上久保 将大（古河電気工業株式会社、正会員）

共同研究者：小坪 優一（古河電気工業株式会社）

共同研究者：神藤 陽介（古河電気工業株式会社・主査）

共同研究者：佐々木 泰海（古河電気工業株式会社・課長）

3) 奨励賞 Young Researcher Award of the Heat Transfer Society of Japan

- ・受賞者名：神田 雄貴（東北大学・助教、正会員）

受賞研究課題名：光干渉計を用いた超臨界二酸化炭素中の非定常熱輸送現象の解明

- ・受賞者名：Patcharawat Charoen-amornkitt (King Mongkut's University of Technology Thonburi, Lecturer, 正会員)

受賞研究課題名：多孔質反応拡散系における数値最適化構造に対するエントロピー生成と設計次元依存性の解析

4) 貢献賞 Contribution Award of the Heat Transfer Society of Japan

- ・該当なし

(2) 抜山記念国際賞の授賞

第59回日本伝熱シンポジウム総会において贈賞式を実施した。

受賞者： 塩見淳一郎（東京大学）

なお、受賞記念講演は第17回国際伝熱会議（IHTC17）で実施の予定である。

(3) 名誉会員の顕彰

(審査基準等) 65歳以上の会員であり、会員期間が25年以上の永年正会員の有資格者で、本部役員経験者（支部担当理事と監事は除く）とする。この基準に該当する以下の方々を候補とし、理事会承認を経て名誉会員に決定した。

- ・中部 主敬（京都大学）

(4) 令和 5 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補者の推薦

公募に対し、2022 年 7 月 8 日締め切りで、メーリングリストにて候補者を自薦・他薦で募り、若手科学者賞 3 件、科学技術賞（開発）1 件を文部科学省に推薦したが、残念ながら受賞には至らなかった。

(5) 優秀プレゼンテーション賞

第 59 回日本伝熱シンポジウム（岐阜県長良川国際会議場）における優秀プレゼンテーション賞は、所定の手続きにより慎重に審査を行い、下記の 6 件を決定し、第 60 期総会において発表するとともに、賞状を受賞者に授与した。

- a) 石橋 輝（八戸工業高等専門学校）
「三次元伝熱解析と生体温熱プログラムを用いたサウナ入浴時における人体深部温度変化の予測」
- b) 斎藤 高雅（東北大学）
「表面修飾無機固体／ポリマー界面における分子構造と親和性の評価」
- c) 月足 嶺（北海道大学）
「高温用潜熱蓄熱ペレットの基礎伝熱特性調査」
- d) 榎本 陸（東京工業大学）
「熱力学安定・高効率・超低閾値なフォトン・アップコンバージョン固溶体結晶の創出と特性解明」
- e) 高萩 敦（名古屋大学）
「感温液晶の利用によるロックインサーモリフレクタンスの高感度化」
- f) 谷口 智哉（神戸大学）
「中性子ラジオグラフィによる流れの可視化に基づく自励振動ヒートパイプの熱輸送特性評価」

I－5 関連学術団体との連絡及び協力（定款 5 条 5 号）

(1) 他学会との共催・協賛

	講演会名等	開催期間	主催団体名
1)	「新燃料の最新技術と課題」講習会	2022.5.12（木）～13（金）	（一社）日本機械学会
2)	日本機械学会関西支部第 379 回講習会「破壊力学の基礎と最新応用」	2022.5.24（火）～25（水）	（一社）日本機械学会関西支部
3)	第 27 回計算工学講演会	2022.6.1（水）～3（金）	（一社）日本計算工学会
4)	第 26 回動力・エネルギー技術シンポジウム	2022.7.13（水）～14（木）	（一社）日本機械学会
5)	The 13th Pacific Symposium on Flow Visualization and Image Processing (PSFVIP13)	2022.8.7（日）～10（水）	PSFVIP13 実行委員会
6)	第 19 回日本熱伝学会学術講演会	2022.8.8（月）～10（水）	日本熱伝学会
7)	第 50 回可視化情報シンポジウム	2022.8.8（月）～10（水）	（一社）可視化情報学会
8)	日本混相流学会混相流シンポジウム 2022	2022.8.19（金）～21（日）	日本混相流学会
7)	日本実験力学学会 2022 年度年次講演会	2022.8.24（水）～26（金）	日本実験力学学会

8)	流体若手夏の学校 2022	2022.8.26 (金) ～28 (日)	(一社) 日本流体力学会
9)	2022 年度日本冷凍空調学会年次大会	2022.9.7 (水) ～9 (金)	日本冷凍空調学会
10)	No.22-68 講習会「伝熱工学資料(改訂第5版)の内容を教材にした熱設計の基礎と応用	2022.9.8 (木) ～9 (金)	(一社) 日本機械学会
11)	2022 年度計算力学技術者(CAE 技術者)資格認定事業	2022.9.17 (土) ～25 (日)	(一社) 日本機械学会
12)	日本流体力学会 年会 2022	2022.9.27 (火) ～29 (木)	(一社) 日本流体力学会
13)	第 50 回日本ガスタービン学会定期講演会	2022.10.12 (水) ～13 (木)	(公社) 日本ガスタービン学会
14)	第 43 回日本熱物性シンポジウム	2022.10.25 (火) ～27 (木)	日本熱物性学会
15)	日本機械学会関東支部山梨講演会	2022.10.29 (土)	(一社) 日本機械学会
16)	第 13 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	2022.11.14 (月) ～16 (水)	(一社) 日本機械学会
17)	日本機械学会第 35 回計算力学講演会	2022.11.16 (水) ～18 (金)	(一社) 日本機械学会
18)	第 60 回燃焼シンポジウム	2022.11.21 (月) ～24 (木)	(一社) 日本燃焼学会
19)	日本機械学会関西支部第 382 回講習会 実務者のための流体解析技術の基礎と応用	2022.11.24 (木) ～25 (金)	(一社) 日本機械学会関西支部
20)	22-75 第 24 回スターリングサイクルシンポジウム	2022.12.3 (土)	(一社) 日本機械学会
21)	第 3 回燃焼工学講座	2023.1.19 (木)	(一社) 日本燃焼学会
22)	第 51 回ガスタービンセミナー	2023.1.24 (火) ～25 (水)	公社) 日本ガスタービン学会
23)	化学工学会 材料・界面部会 共通基盤技術シンポジウム 2023～材料・プロセス開発とその改善における機械学習の役割と今後の展望～	2023.1.27 (金)	化学工学会
24)	第 4 回世界エンジニアリングデイ記念シンポジウム	2023.3.4 (土)	(公社) 日本工学会
25)	No.23-20 講習会「機械学習×熱・流体工学の最先端」	2023.3.24 (金)	(一社) 日本機械学会
26)	第 4 回燃焼工学講座	2023.3.24 (金)	(一社) 日本燃焼学会

I－6 国際的な研究協力の推進(定款 5 条 6 号)

(1) The Assembly for International Heat Transfer Conferences (AIHTC)

① AIHTC ミーティング

日時：2022 年 8 月 23 日 (火) 15:00-

場所：オンライン

出席者数：21 人

I－7 その他目的を達成するために必要な事業(定款 5 条 7 号)

該当なし

第2号議案 第61期（2022年度）会務報告

I. 処務の概要

I—1 会議等に関する事項

(1) 理事会

[illegible]

	7) シンポ・投稿受付システム委員会報告 8) 地域国際セミナー委員会報告 9) 特定推進研究企画委員会報告 10) カーボンニュートラル技術研究会報告 11) 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告 12) 蓄熱技術社会実装研究会報告 6. 編集出版部会関係 1) 学会誌「伝熱」について 2) TSE について 7. 独立委員会関係 1) 表彰選考委員会報告 8. 支部活動報告 9. その他 1) 次回理事会日程について	報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告、依頼事項 報告事項 確認事項
2022 年 12 月 3 日 第 3 回理事会 (オンライン開催)	1. 業務執行理事報告 2. 前回議事録確認 3. 総務部会関係 1) 入退会者について 2) 共催・協賛依頼について 3) 第 62 期役員・協議員候補者の推薦について 4) 第 62 期事業計画案について 4. 財務部会関係 1) 財務部会報告 5. 企画部会関係 1) 第 60 回日本伝熱シンポジウム準備状況報告 2) 第 61 回日本伝熱シンポジウム準備状況報告 3) 学生会委員会報告 4) 広報委員会報告 5) 講習会委員会報告 6) 産学交流委員会報告 7) シンポ・投稿受付システム開発報告 8) 地域国際セミナー委員会報告 9) 特定推進研究企画委員会報告 10) カーボンニュートラル技術研究会報告 11) 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告 12) 蓄熱技術社会実装研究会報告 4. 編集出版部会関係 1) 学会誌「伝熱」について 2) TSE について 5. 独立委員会関係 1) 表彰選考委員会報告 6. 支部活動報告 7. その他 1) 総会議案書掲載用報告等ご提出のお願い 2) 次回理事会日程について	報告事項 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 確認、依頼事項 全会一致で承認 報告事項 全会一致で承認 報告、確認事項 報告事項 報告事項 継続審議 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告事項 報告、依頼事項 報告事項 依頼事項 確認事項
2023 年 3 月 29 日～ 3 月 31 日メール審議	1. 第 62 期（2022 年度）事業計画に関するメール審議 2. 第 62 期（2022 年度）予算案に関するメール審議 3. 第 62 期（2022 年度）資金調達及び設備投資の見込について	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2023 年 4 月 15 日 第 4 回理事会 (オンライン開催)	1. 業務執行理事報告 2. 前回議事録及びメール審議みなし決議議事録確認 3. 総務部会関係 1) 入退会者について 2) 共催・協賛依頼について 4. 総会関係 1) 総会開催方法および案内はがきについて 2) 第 61 期事業報告、会務報告及び決算報告 3) 第 61 期役員・協議員について 4) 総会議事録署名人の選任について 5. 財務部会関係 1) 財務部会報告 6. 企画部会関係	報告事項 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 一部修正後、承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告事項

第2回財部部会 2022年8月23日	5-3 固定資産・物品台帳の整備について	審議, 承認
	5-4 事務局長の雇用について.	継続審議
	5-5 学会職員の旅費規定について.	継続審議
	5-6 財務マニュアルの契約会計士との相談について	承認
	1. 第61期第1回財務部会議事録について	承認
	2. 理事会提出資料について	
	2-1 企画に関する予算案	
	2-1-1 講習会予算2, 国際会議1	審議, 承認
	2-2 財務関連規則の変更	
	2-2-1 会計処理規定について	審議, 承認
	2-2-2 旅費支給規定について	審議, 承認
	2-3 財務マニュアル	
	2-3-1 謝金支払申請書の様式について	継続審議
	3. 職員旅費規定の改定について	審議, 承認
	4. その他	
	4-1 蓄熱国際シンポにおける特定費用準備資金(特費)使用について	審議, 承認
	4-2 伝熱シンポジウムにおける会員問題について	審議, 承認

3) 企画部会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回企画部会 2022年5月20日	1. 第60期企画部会について	承認
	2. 第59回日本伝熱シンポジウム(岐阜)状況報告	報告事項
	3. 第60回日本伝熱シンポジウム(福岡)準備状況	継続審議
	4. 第61回日本伝熱シンポジウム(神戸)準備状況	継続審議
	5. 学生会委員会報告	報告事項
	6. 広報委員会報告	報告事項
	7. 講習会委員会報告	報告事項
	8. 産学交流委員会報告	報告事項
	9. シンポ登録・投稿受付システム開発状況	報告事項
	10. 地域国際セミナー委員会準備状況	報告事項
	11. 特定推進研究企画委員会報告	報告事項
	12. カーボンニュートラル技術研究会報告	報告事項
	13. 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告	報告事項
	14. 蓄熱技術社会実装研究会報告	報告事項
第2回企画部会 2022年9月3日	1. 第60回日本伝熱シンポジウム(福岡)準備状況	継続審議
	2. 第61回日本伝熱シンポジウム(神戸)準備状況	継続審議
	3. 学生会委員会報告	承認
	4. 広報委員会報告	承認
	5. 講習会委員会報告	承認
	6. 産学交流委員会報告	承認
	7. シンポ登録・投稿受付システム開発状況	承認
	8. 地域国際セミナー委員会準備状況	承認
	9. 特定推進研究企画委員会報告	報告事項
	10. カーボンニュートラル技術研究会報告	報告事項
	11. 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告	報告事項
	12. 蓄熱技術社会実装研究会報告	承認
第3回企画部会 2022年12月3日	1. 第60回日本伝熱シンポジウム(福岡)準備状況	継続審議

第4回企画部会 2023年4月15日	2. 第61回日本伝熱シンポジウム（神戸）準備状況	継続審議
	3. 学生会委員会報告	承認
	4. 広報委員会報告	承認
	5. 講習会委員会報告	承認
	6. 産学交流委員会報告	承認
	7. シンポ登録・投稿受付システム開発状況	承認
	8. 地域国際セミナー委員会報告	承認
	9. 特定推進研究企画委員会報告	承認
	10. カーボンニュートラル技術研究会報告	報告事項
	11. 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告	報告事項
	12. 蓄熱技術社会実装研究会報告	報告事項
	1. 第60回日本伝熱シンポジウム（福岡）準備状況	承認
	2. 第61回日本伝熱シンポジウム（神戸）準備状況	継続審議
	3. 学生会委員会報告	承認
	4. 広報委員会報告	継続審議
	5. 講習会委員会報告	承認
	6. 産学交流委員会報告	承認
	7. シンポ登録・投稿受付システム開発状況	継続審議
	8. 地域国際セミナー委員会報告	継続審議
	9. 特定推進研究企画委員会報告	報告事項
	10. カーボンニュートラル技術研究会報告	報告事項
	11. 研究会“熱事象の科学知・技術知”報告	報告事項
	12. 蓄熱技術社会実装研究会報告	報告事項

4) 編集出版部会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
新旧合同委員会 （オンライン会議） 2022年6月8日	1. 委員名簿の確認について 2. 編集出版の概要について 2.1 編集出版部会の役割 2.2 編集出版の全体の流れ 2.3 委員の役割等 3. 特集記事について 3.1 これまでの記事(全体像) 3.2 特集記事の担当案と調整	報告事項 報告事項 承認
部会（メール審議） 2022年11月29日	1. 2023年度の特集記事テーマと担当者一部変更 2. 来期以降の部会に幹事を配置	承認 承認

(4) 各種委員会及び特別委員会

1) 表彰選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022年6月6日 2022年6月6日	1. 学会賞推薦・応募募集記事の会誌7月号掲載依頼（編集・出版部会長宛） 2. 文部科学大臣表彰受賞者候補者の推薦を会員に依頼（メーリングリスト） 締切7月8日	報告事項 報告事項
2022年6月17日 2022年11月15日 2022年11月17日 2022年12月3日 2022年12月5日	3. 学会賞推薦・応募募集ページのWebページ掲載依頼 4. 学会賞推薦・応募を会員に依頼（メーリングリスト） 5. 名誉会員候補者選出 6. 名誉会員候補者決定 7. 学会賞推薦・応募を会員に依頼（2回目）（メーリングリスト） 締切12月16日	報告事項 報告事項 全員一致で承認 理事会で承認 報告事項
2022年12月19日	8. 学会賞受賞候補者評価依頼 締切1月27日	報告事項

2023 年 1 月 31 日	9. 学会賞受賞候補者選出	全員一致で承認 会長・副会長会議で承認 理事会で承認
2023 年 2 月 16 日	10. 学会賞受賞候補者内定	
2023 年 4 月 15 日	11. 学会賞受賞候補者決定	

2) 産学交流委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 4 月 16 日 企画部会	1. 第 59 回日本伝熱シンポジウム（岐阜）で開催する企業特別セッションについて、東海企業四社に依頼済であること、講演者への参加費無料、意見交換会無料を申請認可済みであることを報告。 2. 11 月開催の当学会主催講習会はオンラインで実施するが、遠方からの参加者、利便性を考慮してオンラインも併設することを報告。産学交流委員会の主担当者の選出、講習会内容を継続議論中であることを報告。 3. 22 年度産学交流の活性化施策 勉強会について、他学会と協力し、クローズドセッションで実施を検討することを報告。 4. 22 年度の産学交流委員のメンバーを報告。	承認 承認、継続審議 承認、継続審議 承認
2022 年 4 月 22 日 臨時産学交流委員会	1. 第 59 回日本伝熱シンポジウム（岐阜）で開催する企業特別セッションについて、役割分担を決定。	承認
2022 年 5 月 20 日 企画部会	1. 61 期から西、小泉、羽鳥 3 名が産学交流委員として企画部会に参加することとなった。	承認
2022 年 7 月 27 日 産学交流委員会	1. 11 月開催の当学会主催講習会について、11/29 にハイブリッドで開催すること、会場の予約、会告記事、ホームページ、Web 申込システム等の準備について確認。 2. 産学交流の活性化施策の一環として、9 月に産学交流データセンター見学会を開催することを報告。	承認 承認
2022 年 9 月 3 日 企画部会	1. 11 月開催の当学会主催講習会について、実施会場、収支計画案、会告記事、ホームページ、Web 申込システム等の準備状況を報告。 2. 産学交流の活性化施策の一環として、9 月開催の産学交流データセンター見学会の準備状況を報告。 3. 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）における、産学交流委員会主催イベントの検討を開始している旨を報告。	承認 承認 承認、継続審議
2021 年 12 月 3 日 企画部会	1. 11 月開催の当学会主催講習会について、実施結果を報告。 2. 9 月開催の産学交流データセンター見学会について、実施結果を報告。 3. 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）では、産学交流パネル展示、企業特別セッションを企画したい旨を報告。 4. 上記の講習会、見学会の実施結果を踏まえ、対面イベントによる産学交流の重要性を再認識、62 期についても講習会を継続開催するとともに、対面イベントを予算化し、企画する旨を報告。	承認 承認 承認、継続審議 承認、継続審議
2022 年 2 月 17 日 産学交流委員会	1. 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）で開催する企業特別セッションについて、講演者候補について議論。 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）で開催する産学交流ポスターの開催概要を確認。	承認、継続審議 承認、継続審議

3) 学生会委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 5 月 18 日	1. 第 59 回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の選考	全会一致で承認
適宜（メール審議）	2. 第 60 回日本伝熱シンポジウムがオンライン開催となった場合の実施方法について	継続審議
	1. 委員長の交代について	承認
	2. 第 60 回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の実施方法とその準備について	承認
	3. 学生会委員会の活動について	継続審議

4) 広報委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 6 月 3 日 第 1 回会議（オンライン）	1. 第 60 期からの引継ぎ事項の報告 2. 第 61 期 web 管理の業務内容 3. HP 掲載情報の見直し	報告事項 承認 承認
適宜（メール審議）	1. HP 改訂について	継続審議

5) TSE 編集委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
メール審議	1. TSE 編集方針の再確認 2. エディタ追加および幹事の交代について	全会一致で承認

6) 日本伝熱学会特定推進研究企画委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 1 回特定推進研究企画委員会 2022 年 8 月 29 日	1. 前回議事記録確認 2. 新規推進課題について 3. シンポジウム OS の講演ビデオの取り扱いについて 4. 次回以降の開催日程について 5. 特定推進研究課題一覧	全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議
第 2 回特定推進研究企画委員会 2022 年 11 月 25 日	1. 前回議事記録確認 2. 新規推進課題公募について 3. 予算請求について 4. 第 3 回委員会の開催日程と開催形態について 5. 第 60 回日本伝熱シンポジウムでの OS について 6. Nanorad2024 について 7. 日中伝熱シンポジウムの再開について 8. 特定推進研究課題一覧	全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議
第 3 回特定推進研究企画委員会 2023 年 3 月 24 日	1. 前回議事記録確認 2. 予算の執行について 3. 本委員会のミッション達成状況について 4. 次回以降の開催日程と開催形態について 5. 特定推進研究課題一覧	全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 継続審議

7) 抜山記念国際賞委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2023 年 1 月 20 日	次期抜山記念国際賞（NMA2024）委員会構成員の検討	2022 抜山記念国際賞委員会から 2024 抜山記念国際賞委員会に引継ぎが行われ、須賀（大阪公大）が委員長、小原（東北大）が副委員長を引き継いだ。NMA 委員会新委員の選考につき、方針の確認を行った。
2023 年 1 月 21 日 ～ 2023 年 3 月 27 日	NMA2024 委員会新委員候補の選考	NMA2024 委員会新委員候補の選考を行った

2023 年 4 月 15 日	理事会において NMA2024 委員会新委員候補の推薦と NMA2024 選考日程の提案	新委員候補と選考日程につき理事会へ報告し、承認を得た。
-----------------	--	-----------------------------

(5) 支部関係

1) 北海道支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 5 月 12 日	1. 北海道支部見学会について	継続審議
2022 年 6 月 9 日	2. 蓄熱国際シンポジウム (TESSE2022) 企画について	継続審議
2022 年 10 月 4 日	1. 蓄熱国際シンポジウム (TESSE2022) 開催について	審議 (承認)
	1. TESSE2022 について	報告事項
	2. 北海道支部見学会について	継続審議
2022 年 11 月 17 日	1. 北海道支部見学会について	審議 (承認)

2) 東北支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
東北支部第 60 期総会 2022 年 5 月 7 日	1. 平成 3 年度 (第 60 期) 事業報告 2. 平成 3 年度 (第 60 期) 会計報告 3. 平成 3 年度 (第 60 期) 監査報告 4. 令和 4 年度 (第 61 期) 事業計画 (案) 5. 令和 4 年度 (第 61 期) 予算 (案) 6. 令和 4 年度 (第 61 期) 役員改選 (案) 7. その他	報告事項 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

3) 関東支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022 年 6 月～2023 年 1 月	伝熱学会関東支部セミナーの打合せを適宜メールにて実施。	研究会“熱の科学知・技術知”との合同企画として、2022 年度 関東支部セミナー「伝熱の科学知・技術知 ～冷やす科学・冷やす技術～」を 2023 年 2 月 24 日に開催した。

4) 東海支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
総会役員会 2022 年 4 月 20 日	1. 前回役員会議事録の確認 2. 第 28 期支部役員について 3. 総会資料と進行の確認	審議・承認 審議・承認 審議・承認
第 28 期支部総会 2022 年 4 月 20 日	1. 第 27 期事業報告 2. 第 27 期決算報告 並びに監査報告 3. 第 28 期支部役員案 4. 第 28 期事業計画案 5. 第 28 期予算案 6. 支部講演会 2021 年度若手優秀講演賞	報告事項 報告事項 審議・承認 審議・承認 審議・承認 表彰
第 1 回役員会 2022 年 9 月 12 日	1. 前回役員会議事録の確認 2. 東海支部伝熱コロキウムについて 3. 東海支部講演会について 4. 東海伝熱セミナーについて 5. 若手研究会について	審議・承認 審議・承認 審議・承認 審議・承認 審議・承認
第 2 回役員会 2022 年 10 月 18 日	1. 前回役員会議事録の確認 2. 第 61 期 (2022 年度) 第 1 回理事会報告 3. 第 61 期 (2022 年度) 第 2 回理事会報告 4. 東海支部講演会、表彰審査について 5. 東海伝熱セミナーについて 6. 若手研究会について 7. 第 29 期 (2023 年度) 役員候補について	審議・承認 報告事項 報告事項 審議・承認 審議・承認 審議・承認 審議・承認

第3回役員会 2022年12月16日	8. 第29期（2023年度）支部行事担当者について 9. 第29期（2023年度）予算案について	審議・承認 審議・承認
	1. 前回役員会議事録の確認 2. 東海支部若手優秀講演賞審査について 3. 第29期（2023年度）支部行事担当者について 4. 第61期（2022年度）第3回理事会報告 5. 東海伝熱セミナーについて 6. 若手研究会（進捗）について	審議・承認 審議・承認 審議・承認 報告事項 報告事項 報告事項
第4回役員会 2023年3月1日	1. 前回役員会議事録の確認 2. 第29期（2023年度）総会講演会について 3. 若手研究会について 4. 第29期（2023年度）支部行事担当者について	審議・承認 審議・承認 報告事項 確認事項

5) 北陸信越支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第26期総会 2022年5月14日	1. 第25期（2021年度）支部事業報告 2. 第25期（2021年度）支部決算報告 3. 第26期（2022年度）支部役員の選出 4. 第61期（2022年度）本部役員候補者の選出 5. 第26期（2022年度）支部事業計画案 6. 第26期（2022年度）支部予算案 7. 第25回支部賞の報告および贈呈 8. 理事会報告	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告事項 報告事項
第26期役員会 2022年11月13日	1. 第62期（2023年度）本部役員候補者の選出 2. 第27期（2023年度）支部役員候補者の選出 3. 第26回支部賞受賞者の選出 4. 第27期（2023年度）支部セミナーの担当校 5. 第27期（2023年度）支部予算案 6. 理事会報告	審議・承認 審議・承認 審議・承認 審議・承認 審議・承認 報告事項

6) 関西支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2022年4月27日 新旧拡大幹事会 キャンパスプラザ京都 第1会議室 出席者 38名	1. 理事会報告 2. 各種委員会報告 3. 令和4年度役員 4. 令和4年度行事予定 5. 令和4年度予算案	報告 報告 承認 承認 承認
2022年4月27日 関西支部定時総会 キャンパスプラザ京都 第1会議室 出席者 84名（出席 61名+委任状 23名）	1. 令和3年度事業報告 2. 令和3年度収支決算報告 3. 令和4年度事業計画案 4. 令和4年度予算案 5. 令和4年度支部役員案 6. 令和4年度学会役員候補者	報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認
2022年8月1日 第2回拡大幹事会 関西大学 高槻ミューズキャンパス 出席者 23名（出席 18名+委任状 5名）	1. 理事会報告 2. 各種委員会報告	報告 報告, 承認
2022年12月22日 第3回拡大幹事会 神戸大学瀧川記念交流会館 出席者 23名（出席 20名+委任状 3名）	1. 理事会報告 2. 各種委員会報告	報告 報告, 承認

2022年3月10日 第4回拡大幹事会 龍谷大学大阪梅田キャンパス 出席者22名(出席20名+委任状2名)	1. 各種委員会報告 2. 令和4年度決算 3. 令和5年度役員 4. 令和5年度事業計画 5. 令和5年度予算案 6. 支部定時総会・特別講演の準備状況	報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 承認 報告, 継続審議
--	--	--

7) 中国四国支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回支部役員会 2022年5月14日	1. 令和3年度事業報告 2. 令和3年度会計報告 3. 令和3年度会計監査報告 4. 令和4年度事業計画および予算案 5. 令和4年度役員選出 6. その他	承認 承認 報告, 承認 承認 承認 承認
支部総会 2022年5月14日	1. 令和3年度事業報告 2. 令和3年度会計報告 3. 令和3年度会計監査報告 4. 令和4年度事業計画および予算案 5. 令和4年度役員選出 6. その他	承認 承認 報告, 承認 承認 承認 承認
第2回支部役員会 2022年12月3日	1. 第34回中四国伝熱セミナー・倉敷の報告 2. 日本伝熱学会理事会報告 3. 令和5年度役員候補者の選出および各種行事担当地区 4. その他(中国四国支部の令和5年度収支予算案, および「申告制支部活性化引当予算」への申請案)	了承 報告 了承 了承

8) 九州支部

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第1回幹事会 令和4年10月24日 メール会議	令和4年度支部企画の審議 ・令和5年01月、九州伝熱セミナー、オンライン ・令和5年03月、若手発表会、講演会、総会、 第62期(2023年度)の支部協議員の相談	提案通り承認
第2回幹事会 令和4年11月12日 メール会議	九州伝熱セミナーの企画の具体化	提案通り承認
第3回幹事会 令和4年12月02日 メール会議	予算案の審議 コロナ収束を見通して、合宿型セミナーを企画	提案通り承認
第4回幹事会 令和4年3月09日 メール会議	支部総会の企画以下のように例年並みの総会を実施するとともに、講演会を同時開催することとした。	検討の上、承認
第61期九州支部総会 令和5年4月3日 遠隔会議	1. 定足数の確認 2. 61期(2022年度)事業報告及び会計報告 3. 62期(2023年度)事業計画案および予算案 4. 62・63期支部協議員の選出について 5. その他(2023年度、伝熱シンポ)	下記、2から4の議題に対して承認した。
第61期から62期への九州支部の幹事の引継ぎ会 令和5年4月3日 遠隔会議	第61期、62期の支部長、協議員が集まり、資料とともに引継ぎ、また課題を共有	

I-2 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
2022 年 12 月 8 日	株式会社プロアクティブ	「伝熱工学の基礎講習会」業務委託契約
2023 年 1 月 25 日	株式会社イルタス	事務所賃貸契約（更新）

I-3 賛助金に関する事項(指定正味財産として受入れ)

該当なし

I-4 行政庁との連絡事項等

連絡年月日	連絡事項	履行状況
2022 年 5 月 31 日	令和 5 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞候補者の推薦について（依頼）	表彰選考委員会で対応。若手科学技術者賞 3 名、科学技術賞（開発）1 件を推薦。
2022 年 6 月 30 日	事業報告書の提出	内閣府に電子申請
2023 年 3 月 20 日	4 文科振第 1371 号：令和 5 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞者について（通知）	受賞該当者なし
2023 年 3 月 31 日	事業計画書等の提出	内閣府に電子申請

I-6 会員の異動状況

会員種別	会員数		会員数増減			備考
	2022.3.31	2023.3.31	退会	区分変更	入会	
正会員	887	910	26	10	39	資格停止者 13 名
シニア正会員	8	7	0	-1	0	
正(永年)会員	79	86	2	9	0	
推薦会員	1	0	1	0	0	
名誉会員	88	84	4	0	0	
学生会員	230	328	45	-11	153	資格停止者 47 名
賛助会員	41 社 44 口	43 社 46 口	0 社 0 口	0 社 0 口	2 社 2 口	
特別賛助会員	4 社 4 口	4 社 4 口	0 社 0 口	0 社 0 口	0 社 0 口	

I-7 その他重要な事項

該当なし

第3号議案 第61期（2022年度）収支決算報告

貸借対照表

2023年3月31日現在

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,070,149	17,589,244	▲ 3,519,095
現金	623	14,453	▲ 13,830
普通預金	14,069,526	17,574,791	▲ 3,505,265
流動資産合計	14,070,149	17,589,244	▲ 3,519,095
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
学会活動活性化基金	5,053	5,603	▲ 550
国際賞基金	8,800,000	9,600,000	▲ 800,000
奨励賞	725,928	771,902	▲ 45,974
学術普及推進預	794,346	873,803	▲ 79,457
支部関係基金	2,849,291	729,175	2,120,116
アジア国際会議基金	1,600,000	1,600,000	0
アジア学術コミュニティ基金	1,835,000	1,835,000	0
国際シンポジウム基金	5,650,000	5,850,000	▲ 200,000
会議登録システム改修基金	5,600,000	5,600,000	0
特定資産合計	27,859,618	26,865,483	994,135
(3) その他固定資産			
什器備品	237,217	0	237,217
保証金	388,800	388,800	0
その他固定資産合計	626,017	388,800	237,217
固定資産合計	48,485,635	47,254,283	1,231,352
資産合計	62,555,784	64,843,527	▲ 2,287,743
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	0	720,000	▲ 720,000
前受会費	202,400	544,800	▲ 342,400
預り金	54,420	45,276	9,144
流動負債合計	256,820	1,310,076	▲ 1,053,256
負債合計	256,820	1,310,076	▲ 1,053,256
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	794,313	873,776	▲ 79,463
指定正味財産合計	794,313	873,776	▲ 79,463
(うち特定資産への充当額)	794,313	873,776	▲ 79,463
2. 一般正味財産	61,504,651	62,659,675	▲ 1,155,024
(うち基本財産への充当額)	20,000,000	20,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	27,065,272	25,991,680	1,073,592
正味財産合計	62,298,964	63,533,451	▲ 1,234,487
負債及び正味財産合計	62,555,784	64,843,527	▲ 2,287,743

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	400	400	0
基本財産受取利息	400	400	0
特定資産運用益	218	223	▲ 5
特定資産受取利息	218	223	▲ 5
受取会費	11,187,331	11,485,695	▲ 298,364
正会員受取会費	8,635,331	8,792,895	▲ 157,564
学生会員受取会費	892,000	852,800	39,200
賛助会員受取会費	1,260,000	1,440,000	▲ 180,000
特別賛助受取会費	400,000	400,000	0
事業収益	16,864,876	16,309,798	555,078
伝熱シンポジウム事業収益	11,430,000	6,678,948	4,751,052
シンポジウム参加費	7,378,000	5,664,000	1,714,000
シンポジウム論文頒布収益	20,000	163,948	▲ 143,948
懇親会参加費収益	1,984,000	620,000	1,364,000
展示・広告料収益	1,093,000	221,000	872,000
共催金・補助金収益	955,000	10,000	945,000
学会誌事業収益	1,034,749	787,200	247,549
学会誌頒布収益	298,400	413,200	▲ 114,800
広告料収益	374,000	374,000	0
印税等収益	362,349	0	362,349
アジア国際会議	0	5,760,000	▲ 5,760,000
国際シンポジウム	0	1,194,000	▲ 1,194,000
学術集会事業収	4,400,127	1,889,650	2,510,477
支部セミナー・講演会収益	1,396,127	211,650	1,184,477
その他講演会収益	3,004,000	1,678,000	1,326,000
受取寄付金	79,463	56,224	23,239
受取寄付金振替額	79,463	56,224	23,239
雑収益	162	30,150	▲ 29,988
受取利息	162	156	6
雑収益	0	29,994	▲ 29,994
経常収益計	28,132,450	27,882,490	249,960
(2) 経常費用			
事業費	26,026,966	20,518,238	5,508,728
給料手当	4,928,821	4,795,294	133,527
臨時雇賃金	778,330	827,786	▲ 49,456
福利厚生費	338,750	293,760	44,990
旅費交通費	1,187,976	276,214	911,762
通信運搬費	1,696,181	2,792,222	▲ 1,096,041
減価償却費	22,066	0	22,066
会議費	373,119	78,640	294,479
消耗品費	1,344,819	2,353,385	▲ 1,008,566
印刷製本費	3,559,530	3,667,252	▲ 107,722
光熱水料費	104,787	90,669	14,118
賃借料	1,384,722	1,272,700	112,022
書籍費	92,400	61,956	30,444
諸謝金	643,070	792,786	▲ 149,716
会場費	4,305,370	401,390	3,903,980
支払助成金	250,000	▲ 38,843	288,843
表彰費	939,975	743,000	196,975
委託費	1,065,534	1,159,872	▲ 94,338
雑費	3,011,516	950,155	2,061,361

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,260,508	2,412,848	847,660
給料手当	1,232,205	1,198,824	33,381
福利厚生費	84,688	118,291	▲ 33,603
旅費交通費	117,021	0	117,021
通信運搬費	117,746	62,816	54,930
減価償却費	5,517	0	5,517
会議費	19,500	0	19,500
消耗品費	40,698	27,189	13,509
印刷製本費	15,772	2,860	12,912
光熱水料費	26,197	22,667	3,530
賃借料	346,181	316,800	29,381
諸謝金	616,000	591,994	24,006
租税公課	503,800	0	503,800
雑費	135,183	71,407	63,776
経常費用計	29,287,474	22,931,086	6,356,388
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,155,024	4,951,404	▲ 6,106,428
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲ 1,155,024	4,951,404	▲ 6,106,428
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損損失	0	74,984	▲ 74,984
電話加入権減損損失	0	74,984	▲ 74,984
経常外費用計	0	74,984	▲ 74,984
当期経常外増減額	0	▲ 74,984	74,984
当期一般正味財産増減額	▲ 1,155,024	4,876,420	▲ 6,031,444
一般正味財産期首残高	62,659,675	57,783,255	4,876,420
一般正味財産期末残高	61,504,651	62,659,675	▲ 1,155,024
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	▲ 79,463	▲ 56,224	▲ 23,239
一般正味財産への振替額	▲ 79,463	▲ 56,224	▲ 23,239
寄付金	▲ 79,463	▲ 56,224	▲ 23,239
当期指定正味財産増減額	▲ 79,463	▲ 56,224	▲ 23,239
指定正味財産期首残高	873,776	930,000	▲ 56,224
指定正味財産期末残高	794,313	873,776	▲ 79,463
III 正味財産期末残高	62,298,964	63,533,451	▲ 1,234,487

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	合計	公益事業会計				法人会計
		公1 学術推進 普及事業	公2 奨励 表彰事業	公益事業共通	小計	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	400	0	0	0	0	400
基本財産受取利息	400	0	0	0	0	400
特定資産運用益	218	118	100	0	218	0
特定資産受取利息	218	118	100	0	218	0
受取会費	11,187,331	0	0	5,593,666	5,593,666	5,593,665
正会員受取会費	8,635,331	0	0	4,317,666	4,317,666	4,317,665
学生会員受取会費	892,000	0	0	446,000	446,000	446,000
賛助会員受取会費	1,260,000	0	0	630,000	630,000	630,000
特別賛助受取会費	400,000	0	0	200,000	200,000	200,000
事業収益	16,864,876	16,864,876	0	0	16,864,876	0
伝熱シンポジウム事業収益	11,430,000	11,430,000	0	0	11,430,000	0
シンポジウム参加費	7,378,000	7,378,000	0	0	7,378,000	0
シンポジウム論文頒布収益	20,000	20,000	0	0	20,000	0
懇親会参加費収益	1,984,000	1,984,000	0	0	1,984,000	0
展示・広告料収益	1,093,000	1,093,000	0	0	1,093,000	0
共催金・補助金収益	955,000	955,000	0	0	955,000	0
学会誌事業収益	1,034,749	1,034,749	0	0	1,034,749	0
学会誌頒布収益	298,400	298,400	0	0	298,400	0
広告料収益	374,000	374,000	0	0	374,000	0
印税等収益	362,349	362,349	0	0	362,349	0
学術集会事業収	4,400,127	4,400,127	0	0	4,400,127	0
支部セミナー・講演会収益	1,396,127	1,396,127	0	0	1,396,127	0
その他講演会収益	3,004,000	3,004,000	0	0	3,004,000	0
受取寄付金	79,463	79,463	0	0	79,463	0
受取寄付金振替額	79,463	79,463	0	0	79,463	0
雑収益	162	0	0	0	0	162
受取利息	162	0	0	0	0	162
経常収益計	28,132,450	16,944,457	100	5,593,666	22,538,223	5,594,227
(2) 経常費用						
事業費	26,026,966	24,829,888	1,197,078	0	26,026,966	0
給料手当	4,928,821	4,780,956	147,865	0	4,928,821	0
臨時雇賃金	778,330	778,330	0	0	778,330	0
福利厚生費	338,750	328,588	10,162	0	338,750	0
旅費交通費	1,187,976	1,173,933	14,043	0	1,187,976	0
通信運搬費	1,696,181	1,682,052	14,129	0	1,696,181	0
減価償却費	22,066	21,404	662	0	22,066	0
会議費	373,119	370,779	2,340	0	373,119	0
消耗品費	1,344,819	1,339,935	4,884	0	1,344,819	0
印刷製本費	3,559,530	3,557,638	1,892	0	3,559,530	0
光熱水料費	104,787	101,644	3,143	0	104,787	0
賃借料	1,384,722	1,343,181	41,541	0	1,384,722	0
書籍費	92,400	92,400	0	0	92,400	0
諸謝金	643,070	643,070	0	0	643,070	0
会場費	4,305,370	4,305,370	0	0	4,305,370	0
支払助成金	250,000	250,000	0	0	250,000	0
表彰費	939,975	0	939,975	0	939,975	0
委託費	1,065,534	1,065,534	0	0	1,065,534	0
雑費	3,011,516	2,995,074	16,442	0	3,011,516	0

科 目	合計	公益事業会計				法人会計
		公1 学術推進 普及事業	公2 奨励 表彰事業	公益事業共通	小計	
管理費	3,260,508	0	0	0	0	3,260,508
給料手当	1,232,205	0	0	0	0	1,232,205
福利厚生費	84,688	0	0	0	0	84,688
旅費交通費	117,021	0	0	0	0	117,021
通信運搬費	117,746	0	0	0	0	117,746
減価償却費	5,517	0	0	0	0	5,517
会議費	19,500	0	0	0	0	19,500
消耗品費	40,698	0	0	0	0	40,698
印刷製本費	15,772	0	0	0	0	15,772
光熱水料費	26,197	0	0	0	0	26,197
賃借料	346,181	0	0	0	0	346,181
諸謝金	616,000	0	0	0	0	616,000
租税公課	503,800	0	0	0	0	503,800
雑費	135,183	0	0	0	0	135,183
経常費用計	29,287,474	24,829,888	1,197,078	0	26,026,966	3,260,508
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,155,024	▲ 7,885,431	▲ 1,196,978	5,593,666	▲ 3,488,743	2,333,719
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 1,155,024	▲ 7,885,431	▲ 1,196,978	5,593,666	▲ 3,488,743	2,333,719
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 1,155,024	▲ 7,885,431	▲ 1,196,978	5,593,666	▲ 3,488,743	2,333,719
一般正味財産期首残高	62,659,675	▲ 45,063,505	▲ 5,224,023	29,817,788	▲ 20,469,740	83,129,415
一般正味財産期末残高	61,504,651	▲ 52,948,936	▲ 6,421,001	35,411,454	▲ 23,958,483	85,463,134
II 指定正味財産増減の部						
	▲ 79,463	▲ 79,463	0	0	▲ 79,463	0
	▲ 79,463	▲ 79,463	0	0	▲ 79,463	0
	▲ 79,463	▲ 79,463	0	0	▲ 79,463	0
当期指定正味財産増減額	▲ 79,463	▲ 79,463	0	0	▲ 79,463	0
指定正味財産期首残高	873,776	▲ 56,224	0	0	▲ 56,224	930,000
指定正味財産期末残高	794,313	▲ 135,687	0	0	▲ 135,687	930,000
III 正味財産期末残高	62,298,964	▲ 53,084,623	▲ 6,421,001	35,411,454	▲ 24,094,170	86,393,134

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、建物附属設備及び什器備品…定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	20,000,000	0	0	20,000,000
学会活動活性化基金	5,603	0	550	5,053
国際活動関係基金	18,885,000	0	1,000,000	17,885,000
（国際賞基金）	9,600,000	0	800,000	8,800,000
（アジア国際会議基金）	1,600,000	0	0	1,600,000
（アジア学術コミュニティ基金）	1,835,000	0	0	1,835,000
（国際シンポジウム基金）	5,850,000	0	200,000	5,650,000
伝熱学会賞関係基金	771,902	6	45,980	725,928
（奨励賞）	771,902	6	45,980	725,928
（一般賞）	0	0	0	0
学術普及推進事業基金	873,803	6	79,463	794,346
支部関係基金	729,175	2,200,116	80,000	2,849,291
（支部活性化預金）	729,175	2,200,116	80,000	2,849,291
会議登録システム改修基金	5,600,000	0	0	5,600,000
特定資産合計	26,865,483	2,200,128	1,205,993	27,859,618

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(内指定正味財産 からの充当額)	(内一般正味財産 からの充当額)	(内負債に対応す る額)
基本財産	20,000,000	0	20,000,000	0
学会活動活性化基金	5,053	0	5,053	0
国際活動関係基金	17,885,000	0	17,885,000	0
（国際賞基金）	8,800,000	0	8,800,000	0
（アジア国際会議基金）	1,600,000	0	1,600,000	0
（アジア学術コミュニティ基金）	1,835,000	0	1,835,000	0
（国際シンポジウム基金）	5,650,000	0	5,650,000	0
伝熱学会賞関係基金	725,928	0	725,928	0
（奨励賞）	725,928	0	725,928	0
（一般賞）	0	0	0	0
学術普及推進事業基金	794,346	794,313	33	0
支部関係基金	2,849,291	0	2,849,291	0
（支部活性化預金）	2,849,291	0	2,849,291	0
会議登録システム改修基金	5,600,000	0	5,600,000	0
特定資産合計	27,859,618	794,313	27,065,305	0

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内 訳	金 額
経常収益への振替額	79,463
使途指定による解除額	
合 計	79,463

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。

2. 引当金の明細

該当無し

財産目録

2023年3月31日現在

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	623
	預金	普通預金	運転資金として	14,069,526
		事務局・みずほ	運転資金として	141,473
		賛助会員預金口	運転資金として	607,131
		伝熱シンポジウム	運転資金として	2,478,735
		郵便貯金	運転資金として	2,979,548
		郵便振替	運転資金として	162,730
		会議実行委員会	運転資金として	298,775
		北海道支部	運転資金として	639,718
		東北支部	運転資金として	886,498
		関東支部	運転資金として	2,007,480
		東海支部	運転資金として	912,859
		北陸信越支部	運転資金として	813,600
		関西支部	運転資金として	1,133,856
		中国四国支部	運転資金として	107,656
		九州支部	運転資金として	897,617
		特定資産利息口座		1,850
流動資産合計				14,070,149
(固定資産)	基本財産			
	基本財産		公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	20,000,000
	みずほ銀行定期預金			20,000,000
	特定資産			
	学会活動活性化基金		学会の公益事業のための積立資産であり、管理している預金	5,053
	三菱UFJ銀行			5,053
	国際賞基金		披山記念国際賞贈賞のための積立資産であり、特例費用準備資金として管理している預金	8,800,000
	みずほ銀行			8,800,000
	奨励賞		奨励賞贈賞のための積立資産であり、管理している預金	725,928
	みずほ銀行			725,928
	一般賞		一般賞贈賞のための積立資産であり、管理している預金	0
	みずほ銀行			0
	学術普及推進預		学術普及推進を目的とした寄付金による積立資産であり、指定正味財産として管理している預金	794,346
	ゆうちょ銀行			180,000
	ゆうちょ銀行東海支部			614,313
	ゆうちょ銀行東海支部			33
	支部関係基金		支部の公益事業のための積立資産であり、管理している預金	2,849,291
	支部活性化引当預金			2,849,291
	アジア国際会議基金		アジア国際会議開催のための積立資産であり、特例費用準備資金として管理している預金	1,600,000
	三井住友銀行			1,600,000

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
	アジア学術コミュニティ基金		アジア学術コミュニティ運営のための積立資産であり、特例費用準備資金として管理している預金	1,835,000
	三井住友銀行			1,835,000
	国際シンポジウム基金		国際シンポジウム開催のための積立資産であり、特例費用準備資金として管理している預金	5,650,000
	三井住友銀行			5,650,000
	会議登録システム改修基金		会議登録システム維持管理のための積立資産であり、特例費用準備資金として管理している預金	5,600,000
その他固定資産				
	什器備品	パソコン	公益目的保有財産であり、公益事業及び管理業務に使用している共有財産である	237,217
	保証金			388,800
固定資産合計				48,485,635
資産合計				62,555,784
(流動負債)				
	前受会費			202,400
	預り金			54,420
流動負債合計				256,820
負債合計				256,820
正味財産				62,298,964

2023 年 4 月 15 日

監 査 報 告 書

公益社団法人日本伝熱学会

代表理事 高松 洋 殿

公益社団法人日本伝熱学会

監 事 井上 剛良 印

監 事 緒方 寛 印

私たち監事は、2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及び財務諸表に対する注記とその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

調 査 報 告 書

2023年4月15日

公益社団法人 日本伝熱学会
会長 高松 洋 殿

税理士法人 出塚会計事務所
公認会計士 出塚 清治

私は、公益社団法人日本伝熱学会の2023年3月期の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書および財産目録について調査いたしました。

調査の結果、上記の財務諸表が公益社団法人日本伝熱学会の2023年3月31日現在の財政状態および2023年3月期の正味財産増減を正しく表示しているものと認めます。

上記のとおりご報告いたします。

以 上

【決算報告書附属資料】

収支計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	2,000	400	1,600
基本財産利息収入	2,000	400	1,600
特定資産運用収入	240	218	22
特定資産利息収入	240	218	22
会費収入	11,391,200	11,187,331	203,869
正会員会費収入	8,774,400	8,635,331	139,069
学生会員会費収入	896,800	892,000	4,800
賛助会員会費収入	1,320,000	1,260,000	60,000
特別賛助会費収入	400,000	400,000	0
事業収入	18,315,000	16,864,876	1,450,124
伝熱シンポジウム	10,586,000	11,430,000	▲844,000
シンポジウム参加収入	7,931,000	7,378,000	553,000
シンポジウム論文頒布収入	0	20,000	▲20,000
懇親会参加収入	1,185,000	1,984,000	▲799,000
展示・広告料収入	720,000	1,093,000	▲373,000
共催金・補助金収入	750,000	955,000	▲205,000
学会誌事業収入	735,000	1,034,749	▲299,749
学会誌頒布収入	365,000	298,400	66,600
広告料収入	370,000	374,000	▲4,000
印税等収入	0	362,349	▲362,349
学術集会事業収入	6,894,000	4,400,127	2,493,873
支部セミナー・講演会収入	4,120,000	1,396,127	2,723,873
その他講演会収入	2,594,000	3,004,000	▲410,000
懇親会参加費収入	180,000	0	180,000
その他事業収入	100,000	0	100,000
雑収入	70	162	▲92
受取利息収入	70	162	▲92
事業活動収入計	29,708,510	28,052,987	1,655,523
2. 事業活動支出			
事業費支出	19,594,218	26,004,900	▲6,410,682
給料手当支出	0	4,928,821	▲4,928,821
臨時雇賃金支出	965,000	778,330	186,670
福利厚生費支出	0	338,750	▲338,750
旅費交通費支出	1,112,000	1,187,976	▲75,976
通信運搬費支出	1,316,000	1,696,181	▲380,181
会議費支出	970,000	373,119	596,881
消耗品費支出	85,000	1,344,819	▲1,259,819
印刷製本費支出	1,954,000	3,559,530	▲1,605,530
光熱水料費支出	0	104,787	▲104,787
賃借料支出	470,000	1,384,722	▲914,722
書籍費支出	0	92,400	▲92,400
諸謝金支出	707,000	643,070	63,930
会場費支出	9,102,760	4,305,370	4,797,390
助成金支出	200,000	250,000	▲50,000
表彰費支出	57,000	939,975	▲882,975
委託費支出	913,000	1,065,534	▲152,534
雑支出	1,742,458	3,011,516	▲1,269,058

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
管理費支出	30,000	3,254,991	▲3,224,991
給料手当支出	0	1,232,205	▲1,232,205
福利厚生費支出	0	84,688	▲84,688
旅費交通費支出	0	117,021	▲117,021
通信運搬費支出	0	117,746	▲117,746
会議費支出	0	19,500	▲19,500
消耗品費支出	0	40,698	▲40,698
印刷製本費支出	0	15,772	▲15,772
光熱水料費支出	0	26,197	▲26,197
賃借料支出	0	346,181	▲346,181
諸謝金支出	0	616,000	▲616,000
租税公課支出	0	503,800	▲503,800
表彰費支出	30,000	0	30,000
雑支出	0	135,183	▲135,183
事業活動支出計	19,624,218	29,259,891	▲9,635,673
事業活動収支差額	10,084,292	▲1,206,904	11,291,196
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	1,833,710	▲1,833,710
学会活動活性化基金取崩収入	0	550	▲550
国際賞基金取崩収入	0	800,094	▲800,094
奨励賞積立資産取崩収入	0	45,980	▲45,980
学術推進普及事業預金取崩収入	0	127,090	▲127,090
支部関係基金取崩収入	0	459,890	▲459,890
アジア国際会議積立資産取崩収入	0	4	▲4
アジア学術コミュニティ積立資産取崩収入	0	18	▲18
国際シンポジウム積立資産取崩収入	0	400,057	▲400,057
会議登録システム積立資産取崩収入	0	27	▲27
投資活動収入計	0	1,833,710	▲1,833,710
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	0	2,827,845	▲2,827,845
国際賞基金積立支出	0	94	▲94
奨励賞基金積立支出	0	6	▲6
学術普及推進預金積立支出	0	47,633	▲47,633
支部関係基金積立支出	0	2,580,006	▲2,580,006
アジア国際会議基金積立支出	0	4	▲4
アジア学術コミュニティ基金積立支出	0	18	▲18
国際シンポジウム基金積立支出	0	200,057	▲200,057
会議登録システム改修基金積立支出	0	27	▲27
固定資産取得支出	0	264,800	▲264,800
什器備品購入支出	0	264,800	▲264,800
投資活動支出計	0	3,092,645	▲3,092,645
投資活動収支差額	0	▲1,258,935	1,258,935
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	-----	0
当期収支差額	10,084,292	▲2,465,839	12,550,131
前期繰越収支差額	0	16,279,168	▲16,279,168
次期繰越収支差額	10,084,292	13,813,329	▲3,729,037

貸借対照表内訳表（支部）

2023年3月31日現在

（単位：円）

公益社団法人日本伝熱学会

科 目	本部会計	北海道支部	東北支部	関東支部	東海支部	北陸信越支部
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	5,198,912	639,718	1,136,398	2,437,480	898,824	811,048
立替金	5,104	0	0	▲ 5,104	0	0
流動資産合計	5,204,016	639,718	1,136,398	2,432,376	898,824	811,048
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産	20,000,000	0	0	0	0	0
基本財産合計	20,000,000	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
学会活動活性化基金	5,053	0	0	0	0	0
国際賞基金	8,800,000	0	0	0	0	0
奨励賞	725,928	0	0	0	0	0
学術普及推進預	180,000	0	0	0	614,346	0
支部関係基金	2,849,291	0	0	0	0	0
アジア国際会議基金	1,600,000	0	0	0	0	0
アジア学術コミュニティ基金	1,835,000	0	0	0	0	0
国際シンポジウム基金	5,650,000	0	0	0	0	0
会議登録システム改修基金	5,600,000	0	0	0	0	0
特定資産合計	27,245,272	0	0	0	614,346	0
(3) その他固定資産						
什器備品	237,217	0	0	0	0	0
保証金	388,800	0	0	0	0	0
その他固定資産合計	626,017	0	0	0	0	0
固定資産合計	47,871,289	0	0	0	614,346	0
資産合計	53,075,305	639,718	1,136,398	2,432,376	1,513,170	811,048
II 負債の部						
1. 流動負債						
前受会費	202,400	0	0	0	0	0
預り金	54,420	0	0	0	0	0
流動負債合計	256,820	0	0	0	0	0
負債合計	256,820	0	0	0	0	0
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
寄付金	0	0	0	0	614,313	0
指定正味財産合計	180,000	0	0	0	614,313	0
（うち特定資産への充当額）	180,000	0	0	0	614,313	0
2. 一般正味財産	52,638,485	639,718	1,136,398	2,432,376	898,857	811,048
（うち基本財産への充当額）	20,000,000	0	0	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	27,065,272	0	0	0	0	0
正味財産合計	52,818,485	639,718	1,136,398	2,432,376	1,513,170	811,048
負債及び正味財産合計	53,075,305	639,718	1,136,398	2,432,376	1,513,170	811,048

2023年3月31日現在

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	関西支部	中国四国支部	九州支部	内部取引消去額	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	1,933,856	116,296	897,617	0	14,070,149
立替金	0	0	0	0	0
流動資産合計	1,933,856	116,296	897,617	0	14,070,149
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産	0	0	0	0	20,000,000
基本財産合計	0	0	0	0	20,000,000
(2) 特定資産					
学会活動活性化基金	0	0	0	0	5,053
国際賞基金	0	0	0	0	8,800,000
奨励賞	0	0	0	0	725,928
学術普及推進預	0	0	0	0	794,346
支部関係基金	0	0	0	0	2,849,291
アジア国際会議基金	0	0	0	0	1,600,000
アジア学術コミュニティ基金	0	0	0	0	1,835,000
国際シンポジウム基金	0	0	0	0	5,650,000
会議登録システム改修基金	0	0	0	0	5,600,000
特定資産合計	0	0	0	0	27,859,618
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	0	0	237,217
保証金	0	0	0	0	388,800
その他固定資産合計	0	0	0	0	626,017
固定資産合計	0	0	0	0	48,485,635
資産合計	1,933,856	116,296	897,617	0	62,555,784
II 負債の部					
1. 流動負債					
前受会費	0	0	0	0	202,400
預り金	0	0	0	0	54,420
流動負債合計	0	0	0	0	256,820
負債合計	0	0	0	0	256,820
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	0	0	794,313
指定正味財産合計	0	0	0	0	794,313
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	794,313
2. 一般正味財産	1,933,856	116,296	897,617	0	61,504,651
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	20,000,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	27,065,272
正味財産合計	1,933,856	116,296	897,617	0	62,298,964
負債及び正味財産合計	1,933,856	116,296	897,617	0	62,555,784

正味財産増減計算書内訳表（支部）

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	本部会計	北海道支部	東北支部	関東支部	東海支部	北陸信越支部
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	400	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	400	0	0	0	0	0
特定資産運用益	212	0	0	0	6	0
特定資産受取利息	212	0	0	0	6	0
受取会費	11,187,331	0	0	0	0	0
正会員受取会費	8,635,331	0	0	0	0	0
学生会員受取会費	892,000	0	0	0	0	0
賛助会員受取会費	1,260,000	0	0	0	0	0
特別賛助受取会費	400,000	0	0	0	0	0
本部からの交付金	0	67,000	87,000	188,000	97,000	79,000
事業収益	15,468,749	221,100	54,400	50,000	47,627	90,000
伝熱シンポジウム事業収益	11,430,000	0	0	0	0	0
シンポジウム参加費	7,378,000	0	0	0	0	0
シンポジウム論文頒布収益	20,000	0	0	0	0	0
懇親会参加費収益	1,984,000	0	0	0	0	0
展示・広告料収益	1,093,000	0	0	0	0	0
共催金・補助金収益	955,000	0	0	0	0	0
学会誌事業収益	1,034,749	0	0	0	0	0
学会誌頒布収益	298,400	0	0	0	0	0
広告料収益	374,000	0	0	0	0	0
印税等収益	362,349	0	0	0	0	0
学術集会事業収	3,004,000	221,100	54,400	50,000	47,627	90,000
支部セミナー・講演会収益	0	221,100	54,400	50,000	47,627	90,000
その他講演会収益	3,004,000	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	79,463	0
	0	0	0	0	79,463	0
雑収益	77	6	10	22	10	8
受取利息	77	6	10	22	10	8
経常収益計	26,656,769	288,106	141,410	238,022	224,106	169,008
(2) 経常費用						
事業費	23,379,830	384,000	37,927	0	421,458	228,524
給料手当	4,928,821	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	727,250	0	0	0	0	12,000
福利厚生費	338,750	0	0	0	0	0
旅費交通費	729,116	168,630	0	0	121,240	0
通信運搬費	1,538,985	5,340	22,010	0	6,570	114,736
減価償却費	22,066	0	0	0	0	0
会議費	294,647	0	0	0	24,508	0
消耗品費	1,279,297	26,710	1,819	0	0	0
印刷製本費	3,502,522	0	13,558	0	0	0
光熱水料費	104,787	0	0	0	0	0
賃借料	1,384,722	0	0	0	0	0
書籍費	92,400	0	0	0	0	0
諸謝金	337,611	30,000	0	0	137,500	10,000
会場費	3,307,410	1,450	0	0	103,450	22,000
支払助成金	50,000	0	0	0	0	0
表彰費	898,255	0	0	0	25,000	16,720
委託費	1,065,534	0	0	0	0	0
雑費	2,777,657	151,870	540	0	3,190	53,068

科 目	本部会計	北海道支部	東北支部	関東支部	東海支部	北陸信越支部
管理費	3,260,508	0	0	0	0	0
給料手当	1,232,205	0	0	0	0	0
福利厚生費	84,688	0	0	0	0	0
旅費交通費	117,021	0	0	0	0	0
通信運搬費	117,746	0	0	0	0	0
減価償却費	5,517	0	0	0	0	0
会議費	19,500	0	0	0	0	0
消耗品費	40,698	0	0	0	0	0
印刷製本費	15,772	0	0	0	0	0
光熱水料費	26,197	0	0	0	0	0
賃借料	346,181	0	0	0	0	0
諸謝金	616,000	0	0	0	0	0
租税公課	503,800	0	0	0	0	0
雑費	135,183	0	0	0	0	0
支部への交付金	884,000	0	0	0	0	0
経常費用計	27,524,338	384,000	37,927	0	421,458	228,524
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 867,569	▲ 95,894	103,483	238,022	▲ 197,352	▲ 59,516
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 867,569	▲ 95,894	103,483	238,022	▲ 197,352	▲ 59,516
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 867,569	▲ 95,894	103,483	238,022	▲ 197,352	▲ 59,516
一般正味財産期首残高	53,506,054	735,612	1,032,915	2,194,354	1,096,209	870,564
一般正味財産期末残高	52,638,485	639,718	1,136,398	2,432,376	898,857	811,048
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	▲ 79,463	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	▲ 79,463	0
寄付金	0	0	0	0	▲ 79,463	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	▲ 79,463	0
指定正味財産期首残高	180,000	0	0	0	693,776	0
指定正味財産期末残高	180,000	0	0	0	614,313	0
III 正味財産期末残高	52,818,485	639,718	1,136,398	2,432,376	1,513,170	811,048

2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	関西支部	中国四国支部	九州支部	内部取引消去額	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	400
基本財産受取利息	0	0	0	0	400
特定資産運用益	0	0	0	0	218
特定資産受取利息	0	0	0	0	218
受取会費	0	0	0	0	11,187,331
正会員受取会費	0	0	0	0	8,635,331
学生会員受取会費	0	0	0	0	892,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,260,000
特別賛助受取会費	0	0	0	0	400,000
本部からの交付金	113,000	159,000	94,000	▲ 884,000	0
事業収益	876,000	57,000	0	0	16,864,876
伝熱シンポジウム事業収益	0	0	0	0	11,430,000
シンポジウム参加費	0	0	0	0	7,378,000
シンポジウム論文頒布収益	0	0	0	0	20,000
懇親会参加費収益	0	0	0	0	1,984,000
展示・広告料収益	0	0	0	0	1,093,000
共催金・補助金収益	0	0	0	0	955,000
学会誌事業収益	0	0	0	0	1,034,749
学会誌頒布収益	0	0	0	0	298,400
広告料収益	0	0	0	0	374,000
印税等収益	0	0	0	0	362,349
学術集会事業収	876,000	57,000	0	0	4,400,127
支部セミナー・講演会収益	876,000	57,000	0	0	1,396,127
その他講演会収益	0	0	0	0	3,004,000
	0	0	0	0	79,463
	0	0	0	0	79,463
雑収益	21	0	8	0	162
受取利息	21	0	8	0	162
経常収益計	989,021	216,000	94,008	▲ 884,000	28,132,450
(2) 経常費用					
事業費	1,225,985	298,702	50,540	0	26,026,966
給料手当	0	0	0	0	4,928,821
臨時雇賃金	24,080	15,000	0	0	778,330
福利厚生費	0	0	0	0	338,750
旅費交通費	57,600	111,390	0	0	1,187,976
通信運搬費	8,540	0	0	0	1,696,181
減価償却費	0	0	0	0	22,066
会議費	53,964	0	0	0	373,119
消耗品費	0	36,993	0	0	1,344,819
印刷製本費	43,450	0	0	0	3,559,530
光熱水料費	0	0	0	0	104,787
賃借料	0	0	0	0	1,384,722
書籍費	0	0	0	0	92,400
諸謝金	0	77,959	50,000	0	643,070
会場費	817,130	53,930	0	0	4,305,370
支払助成金	200,000	0	0	0	250,000
表彰費	0	0	0	0	939,975
委託費	0	0	0	0	1,065,534
雑費	21,221	3,430	540	0	3,011,516

科 目	関西支部	中国四国支部	九州支部	内部取引消去額	合計
管理費	0	0	0	0	3,260,508
給料手当	0	0	0	0	1,232,205
福利厚生費	0	0	0	0	84,688
旅費交通費	0	0	0	0	117,021
通信運搬費	0	0	0	0	117,746
減価償却費	0	0	0	0	5,517
会議費	0	0	0	0	19,500
消耗品費	0	0	0	0	40,698
印刷製本費	0	0	0	0	15,772
光熱水料費	0	0	0	0	26,197
賃借料	0	0	0	0	346,181
諸謝金	0	0	0	0	616,000
租税公課	0	0	0	0	503,800
雑費	0	0	0	0	135,183
支部への交付金	0	0	0	▲ 884,000	0
経常費用計	1,225,985	298,702	50,540	▲ 884,000	29,287,474
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 236,964	▲ 82,702	43,468	0	▲ 1,155,024
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 236,964	▲ 82,702	43,468	0	▲ 1,155,024
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 236,964	▲ 82,702	43,468	0	▲ 1,155,024
一般正味財産期首残高	2,170,820	198,998	854,149	0	62,659,675
一般正味財産期末残高	1,933,856	116,296	897,617	0	61,504,651
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	▲ 79,463
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	▲ 79,463
寄付金	0	0	0	0	▲ 79,463
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	▲ 79,463
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	873,776
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	794,313
III 正味財産期末残高	1,933,856	116,296	897,617	0	62,298,964

第4号議案 第62期（2023年度）役員・協議員の選出

1. 公益社団法人日本伝熱学会第62期（2023年度）役員案

役職	氏名	任期
理事	有賀善紀(KOA(株))	第62・63期
	岩井 裕(京都大学)	第62・63期
	植村 豪(北海道大学)	第61・62期
	鹿野 一郎(山形大学)	第61・62期
	河野 正道(九大)	第62・63期
	近藤 良夫(日本ガイシ(株))	第61・62期
	近藤義広(日立アカデミー)	第61・62期
	佐々木 直栄(日本大学)	第62・63期
	芝原 正彦(大阪大学)	第61・62期
	白樫 了(東京大学)	第61・62期
監事	井上 剛良(東京工業大学)	第61・62期

理事 19 名, 監事 2 名

氏名	任期
鈴木 洋(神戸大学)	第62期
鈴木 雄二(東京大学)	第62・63期
店橋 護(東京工業大学)	第61・62期
田之上 健一郎(山口大学)	第61・62期
長野 方星(名古屋大学)	第62・63期
服部 博文(名古屋工業大学)	第62・63期
平井秀一郎(東工大)	第62期
矢嶋 健史(東京電力ホールディングス)	第61・62期
山田 昇(長岡技術科学大学)	第62・63期
佐藤英明(デンソー)	第62・63期

2. 公益社団法人日本伝熱学会第62期（2023年度）協議員案（順不同）49名（継続22名，新規27名）

氏名	任期
田部 豊(北海道大学)	第62・63期
菊田 和重(苫小牧工業高等専門学校)	第61・62期
森田 慎一(北見工業大学)	第61・62期
庄司 衛太(東北大)	第62・63期
大徳 忠史(秋田県立大)	第62・63期
赤松正人(山形大)	第61・62期
若嶋振一郎(一関高専)	第61・62期
袁 群(シーメンス)	第62・63期
西 剛伺(足利大学)	第61・62期
岩本 薫(東京農工大学)	第61・62期
鎌田 慎(明治大学)	第61・62期
松浦 弘明(東京大学)	第61・62期
志賀 拓磨(産総研)	第61・62期
石井 慶子(青山学院大学)	第61・62期
馬場 宗明(産総研)	第61・62期
村松憲志郎(デンソー)	第62・63期
小林 信介(岐阜大学)	第62・63期
柿本 益志(静岡大学)	第62・63期
保浦知也(名古屋工業大学)	第62・63期
瀬田 剛(富山大学)	第62・63期
党 超鋺(福井大学)	第62・63期
福江 高志(金沢工大)	第61・62期
羽田 哲(三菱重工業)	第62・63期
有澤 秀則(川崎重工業)	第62・63期
田中 誠一(明石工業高等専門学校)	第62・63期
網 健行(関西大学)	第61・62期
黒瀬 良一(京都大学)	第61・62期
中曽 浩一(岡山大学)	第62・63期

氏名	任期
向笠 忍(愛媛大学)	第61・62期
池田 雅弘(広島工業大学)	第61・62期
宮崎康次(九大)	第62・63期
矢吹 智英(九工大)	第62・63期
瀬名波 出(琉球大学)	第61・62期
小清水 孝夫(北九州工業高専)	第61・62期
村川 英樹(神戸大学)	第62期
木村 文義(兵庫県立大学)	第62期
李 敏赫(東京大学)	第62・63期
丹下 学(芝浦工業大学)	第62・63期
菊川 豪太(東北大)	第62・63期
羽鳥 仁人(㈱ベテル)	第62・63期
巽 和也(京都大学)	第62・63期
小泉 雄大(ナブテスコ)	第61・62期
柏木 誠(青山学院大学)	第62・63期
岡部 孝裕(弘前大学)	第62・63期
大西 元(金沢大学)	第62・63期
小糸 康志(熊本大学)	第62・63期
小川 邦康(慶応義塾大学)	第61・62期
櫻井 篤(新潟大学)	第61・62期
田中 三郎(日本大学)	第61・62期

第 5 号議案 公益社団法人日本伝熱学会 定款の改定

新旧対照表(下線部分が改正点である)

条項	現行定款(旧)	改訂案(新)
第 26 条 3	総会の招集は、正会員に対し開催日の1週間前までに、日時、場所、その会議の目的である事項を記載した書面をもって通知しなければならない。ただし、欠席の正会員が書面によって議決権を行使できることとするときは、2週間前までに通知しなければならない。	総会の招集は、正会員に対し開催日の1週間前までに、日時、場所、その会議の目的である事項を記載した書面 <u>又は電磁的方法</u> をもって通知しなければならない。ただし、欠席の正会員が書面によって議決権を行使できることとするときは、2週間前までに通知しなければならない。
第 27 条 (追加)		<u>(電子提供措置)</u> 第 27 条 この法人は、社員総会の招集に際し、社員総会参考書類等の内容である情報について、 <u>電子提供措置をとる。</u>
	第 27 条～第 48 条	第 28 条～第 49 条に繰り下げ

第 6 号議案 議事録署名人の選任

本総会議事録の議事録署名人として議長及び第 61 期副会長 2 人を選任する。

議長

高松 洋(九州大学)

第 61 期副会長

1. 小原 拓(東北大学)

2. 鹿園 直毅(東京大学)

第 7 号議案 第 62 期（2023／令和 5 年度）事業計画

1. 研究会、学術講演会等の開催（定款 5 条 1 号）

- 第 60 回日本伝熱シンポジウム（福岡）の開催
- 第 61 回日本伝熱シンポジウム（神戸）の開催準備
- 各支部における講演会・セミナー・講習会・見学会等の開催
- 地域国際セミナーの開催

2. 学会誌、学術図書等の刊行（定款 5 条 2 号）

- 会誌「伝熱」の刊行
- 論文集”Thermal Science and Engineering”の刊行
- 第 60 回日本伝熱シンポジウム講演論文集（電子版）の刊行
- 一般社団法人日本機械学会熱工学部門との合同編集雑誌”Journal of Thermal Science and Technology”の刊行

3. 研究及び調査の実施（定款 5 条 3 号）

- 研究会を設置し、研究及び調査を支援する
「カーボンニュートラル技術研究会」
「研究会 “熱事象の科学知・技術知”」
- その他、必要に応じて研究会を設置し、研究及び調査を支援する
- 特定推進研究企画委員会による研究シーズの掘り起こしとその推進

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款 5 条 4 号）

- 研究に対する海外発表のための助成
- 日本伝熱学会学会賞（学術賞、技術賞、奨励賞、貢献賞）の授賞
- 国際賞の授賞、募集
- 名誉会員の顕彰
- 第 60 回日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーションセッションの開催
- 日本伝熱シンポジウムにおける優秀プレゼンテーション賞の授賞

5. 関連学術団体との連絡及び協力（定款 5 条 5 号）

- 他学協会との講演会等の共催・協賛及び情報交換活動

6. 国際的な研究協力の推進（定款 5 条 6 号）

- International Centre for Heat and Mass Transfer (ICHMT) との研究協力の推進
- Assembly for International Heat Transfer Conference (AIHTC) との研究協力の推進
- Asian Union for Thermal Science and Engineering (AUTSE) の推進

7. その他目的を達成するために必要な事業（定款 5 条 7 号）

- 研究会活動を増強し、研究分野を拡充する
- 大学と企業間の連携を強める方策を促進する（産学連携フォーラムの企画、あるいは特定推進研究企画委員会を中心とした WS を通して企業参加を促す）
- ホームページ等を充実させ、広報活動を積極的に展開する（学会フライヤーの更新）
- 学会運営機構及び諸規定の整備を行い、学会運営の円滑化及び効率化を図る
- シンポジウム登録・投稿受付システムの改修

第8号議案 第62期（2023年度）収支予算

収支予算書内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

(単位：円)

科 目	合計	公益事業会計				法人会計	内部取引消去額
		公1 学術推進 普及事業	公2 奨励表彰 事業	公益事業共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	400	0	0	0	0	400	0
基本財産受取利息	400	0	0	0	0	400	0
特定資産運用益	220	120	100	0	220	0	0
特定資産受取利息	220	120	100	0	220	0	0
受取会費	11,270,000	0	0	5,635,000	5,635,000	5,635,000	0
正会員受取会費	8,640,000	0	0	4,320,000	4,320,000	4,320,000	0
学生会員受取会費	880,000	0	0	440,000	440,000	440,000	0
賛助会員受取会費	1,350,000	0	0	675,000	675,000	675,000	0
特別賛助受取会費	400,000	0	0	200,000	200,000	200,000	0
本部からの交付金	0	0	0	0	0	878,000	▲ 878,000
事業収益	17,377,500	17,377,500	0	0	17,377,500	0	0
伝熱シンポジウム事業収益	13,497,500	13,497,500	0	0	13,497,500	0	0
シンポジウム参加費	8,577,500	8,577,500	0	0	8,577,500	0	0
懇親会参加費収益	3,340,000	3,340,000	0	0	3,340,000	0	0
展示・広告料収益	1,500,000	1,500,000	0	0	1,500,000	0	0
共催金・補助金収益	80,000	80,000	0	0	80,000	0	0
学会誌事業収益	970,000	970,000	0	0	970,000	0	0
学会誌頒布収益	600,000	600,000	0	0	600,000	0	0
広告料収益	370,000	370,000	0	0	370,000	0	0
学術集会事業収	2,910,000	2,910,000	0	0	2,910,000	0	0
支部セミナー・講演会収益	2,830,000	2,830,000	0	0	2,830,000	0	0
懇親会参加費収益	80,000	80,000	0	0	80,000	0	0
雑収益	110	10	0	0	10	100	0
受取利息	110	10	0	0	10	100	0
経常収益計	28,648,230	17,377,630	100	5,635,000	23,012,730	6,513,500	▲ 878,000
(2) 経常費用							
事業費	30,337,020	29,493,220	843,800	0	30,337,020	0	0
給料手当	5,000,000	4,850,000	150,000	0	5,000,000	0	0
臨時雇賃金	1,183,000	1,183,000	0	0	1,183,000	0	0
福利厚生費	480,000	465,600	14,400	0	480,000	0	0
旅費交通費	1,935,000	1,911,000	24,000	0	1,935,000	0	0
通信運搬費	1,780,000	1,764,400	15,600	0	1,780,000	0	0
会議費	881,000	881,000	0	0	881,000	0	0
消耗品費	1,250,400	1,226,400	24,000	0	1,250,400	0	0
印刷製本費	3,660,000	3,185,000	475,000	0	3,660,000	0	0
光熱水料費	120,000	116,400	3,600	0	120,000	0	0
賃借料	1,379,600	1,340,000	39,600	0	1,379,600	0	0
諸謝金	640,000	640,000	0	0	640,000	0	0
会場費	7,553,330	7,553,330	0	0	7,553,330	0	0
支払助成金	100,000	100,000	0	0	100,000	0	0
表彰費	88,000	0	88,000	0	88,000	0	0
委託費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	0
雑費	4,186,690	4,177,090	9,600	0	4,186,690	0	0

科 目	合計	公益事業会計				法人会計	内部取引消去額
		公1 学術推進 普及事業	公2 奨励表彰 事業	公益事業共通	小計		
管理費	3,015,000	0	0	0	0	3,015,000	0
給料手当	1,250,000	0	0	0	0	1,250,000	0
福利厚生費	120,000	0	0	0	0	120,000	0
旅費交通費	200,000	0	0	0	0	200,000	0
通信運搬費	130,000	0	0	0	0	130,000	0
会議費	50,000	0	0	0	0	50,000	0
消耗品費	200,000	0	0	0	0	200,000	0
印刷製本費	25,000	0	0	0	0	25,000	0
光熱水料費	30,000	0	0	0	0	30,000	0
賃借料	330,000	0	0	0	0	330,000	0
諸謝金	600,000	0	0	0	0	600,000	0
雑費	80,000	0	0	0	0	80,000	0
支部への交付金	6,000	0	0	0	0	884,000	▲878,000
経常費用計	33,358,020	29,493,220	843,800	0	30,337,020	3,899,000	▲878,000
評価損益等調整前当期経常増減額	▲4,709,790	▲12,115,590	▲843,700	5,635,000	▲7,324,290	2,614,500	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲4,709,790	▲12,115,590	▲843,700	5,635,000	▲7,324,290	2,614,500	0
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲4,709,790	▲12,115,590	▲843,700	5,635,000	▲7,324,290	2,614,500	0
一般正味財産期首残高	61,110,795	0	0	0	0	61,110,795	0
一般正味財産期末残高	56,401,005	▲12,115,590	▲843,700	5,635,000	▲7,324,290	63,725,295	0
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	794,346	180,000	0	0	180,000	614,346	0
指定正味財産期末残高	794,346	180,000	0	0	180,000	614,346	0
III 正味財産期末残高	57,195,351	▲11,935,590	▲843,700	5,635,000	▲7,144,290	64,339,641	0

公益社団法人 日本伝熱学会（研究会）データ

年度	正会員	学生会員	名誉会員	個人会員 総数	賛助会員	特別賛助 会員	正会員 会費	学生会員 会費	賛助会費	特別賛助 会費	シンポ 論文集費	シンポ 開催地
設立				170	3社	3口						
1962				292								
1963				312								
1964				347								京都
1965				383							400	東京
1966				414			1,000		10,000		500	仙台
1967				437			1,000		10,000		600	名古屋
1968				478			1,000		10,000		800	福岡
1969				535			1,000		10,000		900	札幌
1970				579			1,500		10,000		1,200	東京
1971				670			1,500		10,000		1,200	大阪
1972				705			2,000		10,000		2,000	広島
1973				720			2,000		10,000		2,500	仙台
1974				824			2,000		10,000		4,000	名古屋
1975				936	35	43	3,000		20,000		4,000	福岡
1976				978	35	45	3,000		20,000		4,000	神戸
1977				913	34	44	5,000		30,000		4,000	東京
1978				920	33	43	5,000		30,000		5,000	札幌
1979	910	48		958	32	43	5,000	3,500	30,000		5,000	広島
1980	903	73		976	33	48	5,000	3,500	30,000		5,000	金沢
1981	910	70		980	31	48	5,000	3,500	30,000		5,000	仙台
1982	910	76		986	33	50	5,000	3,500	30,000		5,000	名古屋
1983	950	86		1,036	31	49	5,000	3,500	30,000		5,000	福岡
1984	942	61		1,003	31	50	5,000	3,500	30,000		5,000	京都
1985	991	64		1,055	32	53	5,000	3,500	30,000		5,000	東京
1986	996	75		1,071	32	53	5,000	3,500	30,000		5,000	札幌
1987	1,019	91		1,110	38	55	5,000	3,500	30,000		5,000	松山
1988	1,055	98		1,153	39	52	5,000	3,500	30,000		5,000	金沢
1989	1,083	125		1,208	39	52	5,000	3,500	30,000		5,000	仙台
1990	1,081	115		1,196	40	52	5,000	3,500	30,000		5,000	名古屋
1991	1,159	129		1,288	47	61	5,000	3,500	30,000		5,000	福岡
1992	1,196	138		1,338	50	67	8,000	4,000	30,000		8,000	大阪
1993	1,194	108		1,346	51	60	8,000	4,000	30,000		8,000	横浜
1994	1,233	102	8	1,347	54	60	8,000	4,000	30,000		8,000	札幌
1995	1,181	92	97	1,374	67	76	8,000	4,000	30,000		8,000	山口
1996	1,216	94	101	1,413	67	75	8,000	4,000	30,000		8,000	新潟
1997	1,195	83	110	1,391	65	72	8,000	4,000	30,000		8,000	仙台
1998	1,190	79	116	1,388	65	70	8,000	4,000	30,000		8,000	名古屋
1999	1,184	89	110	1,387	59	64	8,000	4,000	30,000		8,000	熊本
2000	1,184	80	108	1,376	54	59	8,000	4,000	30,000		8,000	神戸
2001	1,211	110	103	1,427	53	58	8,000	4,000	30,000		8,000	さいたま
2002	1,214	125	103	1,445	50	55	8,000	4,000	30,000		8,000	札幌
2003	1,192	109	114	1,417	49	54	8,000	4,000	30,000		8,000	広島
2004	1,172	100	106	1,379	49	53	8,000	4,000	30,000		8,000	富山
2005	1,167	119	110	1,396	46	50	8,000	4,000	30,000		8,000	仙台
2006	1,174	127	106	1,407	45	47	8,000	4,000	30,000		8,000	名古屋
2007	1,164	124	99	1,387	47	49	8,000	4,000	30,000		8,000	長崎
2008	1,128	153	107	1,388	44社	46口	8,000	4,000	30,000		8,000	つくば
2009	1,098	169	108	1,375	44	47	8,000	4,000	30,000		8,000	京都
2010	1,094	160	109	1,363	44	47	8,000	4,000	30,000		8,000	札幌
2011	1,094	155	107	1,356	42	45	8,000	4,000	30,000		8,000	岡山
2012	1,088	134	107	1,329	40	43	8,000	4,000	30,000		8,000	富山
2013	1,070	143	104	1,317	42	44	8,000	4,000	30,000		8,000	仙台
2014	1,048	139	98	1,285	39	40	8,000	4,000	30,000	100,000	8,000	浜松
2015	1,036	140	94	1,270	42	44	9,600	4,000	30,000	100,000	8,000	福岡
2016	1,021	132	82	1,235	40	42	9,600	4,000	30,000	100,000	9,600	大阪
2017	1,004	192	94	1,290	40	43	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	さいたま
2018	999	216	95	1,311	42	45	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	札幌
2019	1,000	207	94	1,302	42	45	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	徳島
2020	975	181	95	1,252	42	45	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	(金沢)*
2021	974	230	88	1,293	41	44	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	(郡山)*
2022	1,003	328	84	1,415	43	46	9,600	4,000	30,000	100,000	5,000	岐阜

*オンライン開催